

第10期高齢者保健福祉計画・  
介護保険事業計画策定のための意識調査

報告書

令和8年●月

東松山市

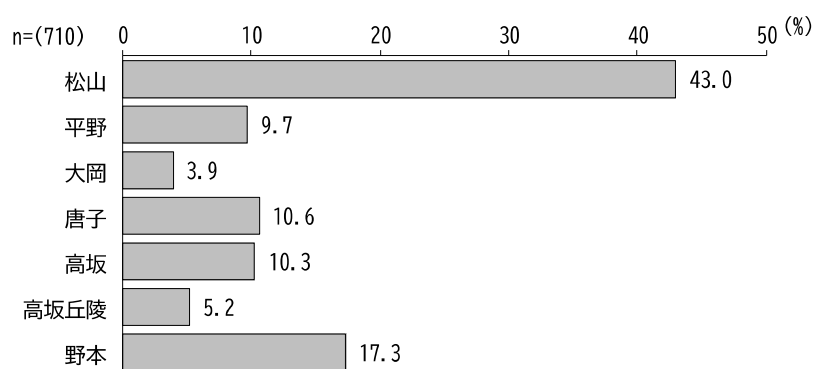
## 2 在宅介護実態調査

### 回答者の基本属性

#### (1) 圏域

圏域は、「松山」が43.0%で最も多く、次いで「野本」が17.3%、「唐子」が10.6%となっている。

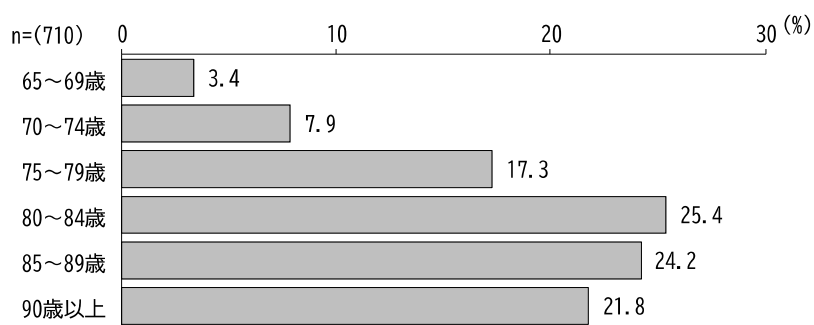
図表2-0-1 圏域 全体



#### (2) 年齢階級

年齢階級は、「80～84歳」が25.4%で最も多く、次いで「85～89歳」が24.2%、「90歳以上」が21.8%となっている。

図表2-0-2 年齢階級 全体

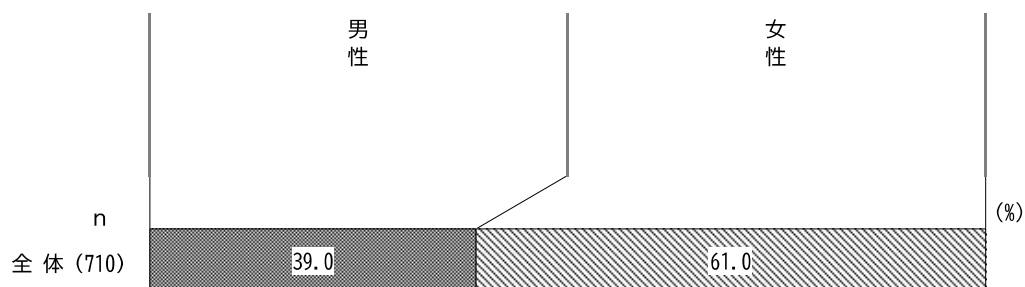


## 2 在宅介護実態調査

### (3) 性別

性別は、「男性」が39.0%、「女性」が61.0%となっている。

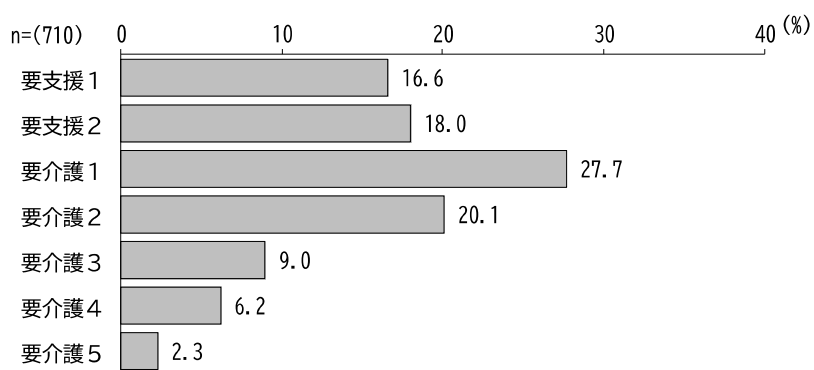
図表2-0-3 性別 全体



### (4) 認定状況

認定状況は、「要介護1」が27.7%で最も多く、次いで「要介護2」が20.1%、「要支援2」が18.0%となっている。

図表2-0-4 認定状況 全体



## 1. あて名の本人のことについて

## (1) 調査票の回答者

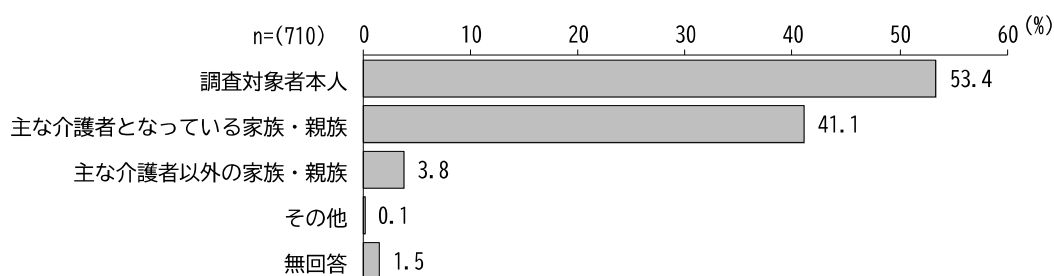
問1 (1) この調査票にご回答をいただいているのは、どなたですか。(○は1つ)

調査票の回答者は、「調査対象者本人」が53.4%で最も多く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が41.1%、「主な介護者以外の家族・親族」が3.8%となっている。

前回調査と比較すると、「調査対象者本人」が9.2ポイント高く、「主な介護者となっている家族・親族」が11.3ポイント低くなっている。

介護度別にみると、「対象者本人」では「要支援1・2」、「主な介護者となっている家族・親族」では「要介護1・2」、「要介護3・4・5」が全体より高くなっている。

図表2-1-1 調査票の回答者 全体



図表2-1-2 調査票の回答者 前回比較／圏域別／介護度別

		n	調査対象者本人	主な介護者となっている家族・親族	主な介護者以外の家族・親族	その他	無回答
今 回 (10期)		710	53.4	41.1	3.8	0.1	1.5
前 回 (9期)		760	44.2	52.4	1.4	0.5	1.4
圏域別	松山	305	55.4	39.0	3.3	0.3	2.0
	平野	69	55.1	43.5	1.4	-	-
	大岡	28	39.3	57.1	3.6	-	-
	唐子	75	49.3	46.7	2.7	-	1.3
	高坂	73	38.4	52.1	6.8	-	2.7
	高坂丘陵	37	54.1	32.4	8.1	-	5.4
	野本	123	61.8	34.1	4.1	-	-
介護度別	要支援1・2	246	82.1	15.0	1.2	-	1.6
	要介護1・2	340	42.4	50.3	5.6	0.3	1.5
	要介護3・4・5	124	26.6	67.7	4.0	-	1.6

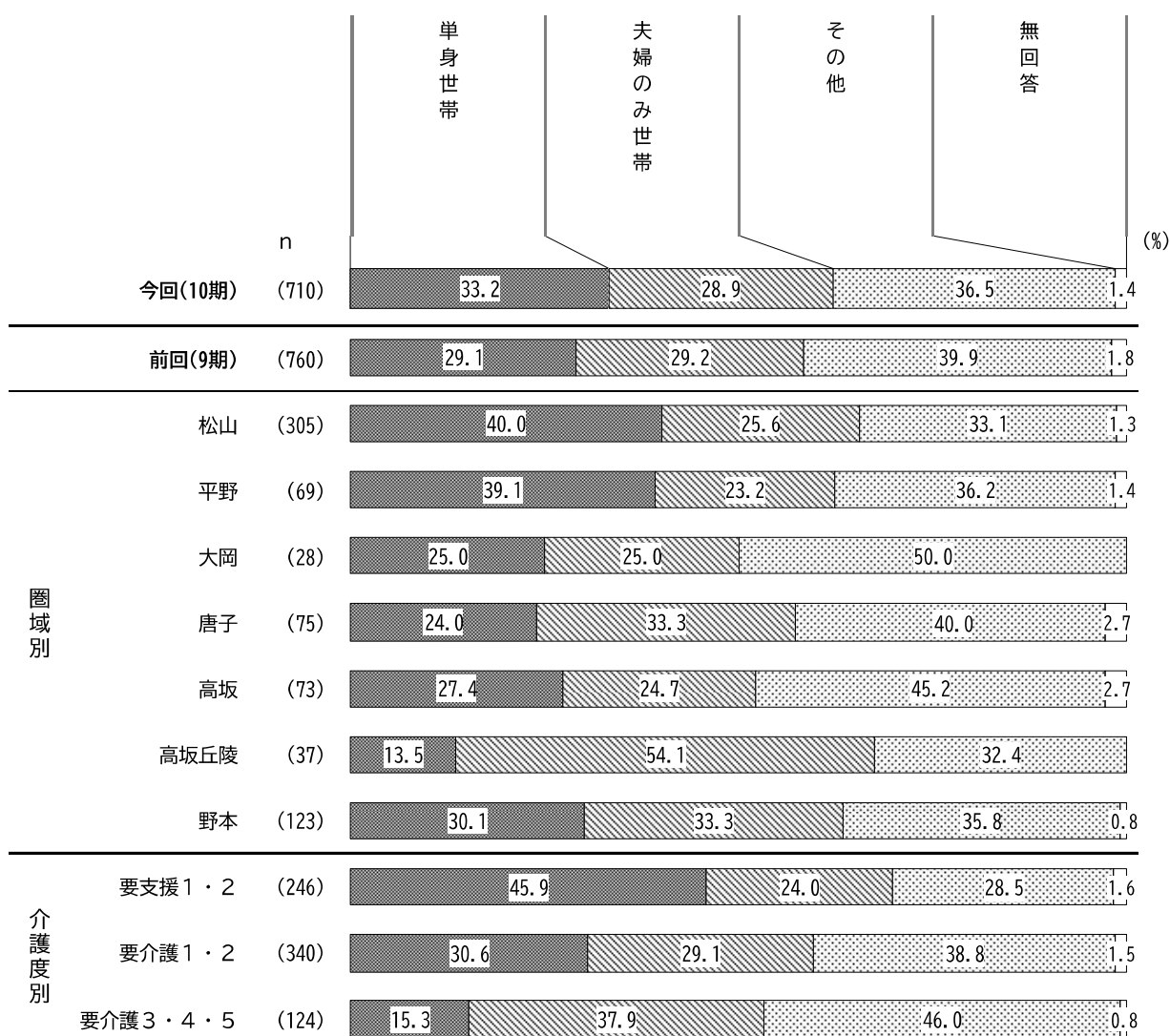
2 在宅介護実態調査

(2) 世帯類型

問1 (2) 世帯類型について、ご回答ください。(○は1つ)

世帯類型は、「単身世帯」が33.2%で最も多く、次いで「夫婦のみ世帯」が28.9%となっている。前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-1-3 世帯類型 全体／前回比較／圏域別／介護度別



## (3) 現在抱えている傷病

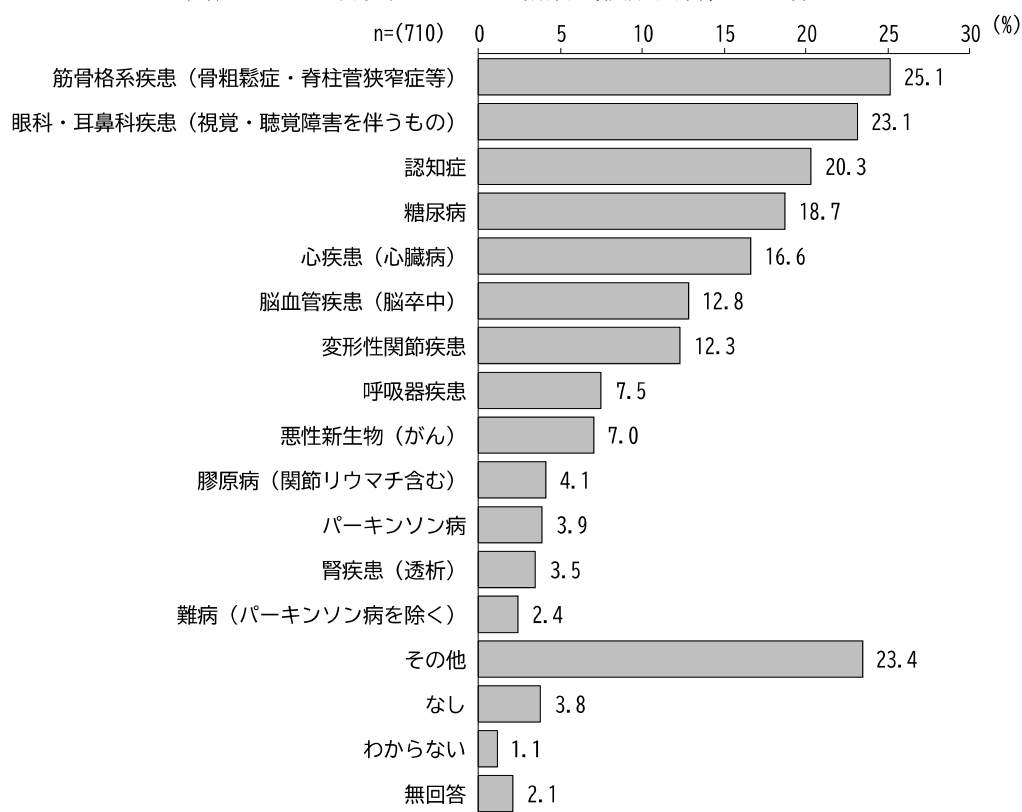
問1 (3) ご本人が、現在抱えている傷病について、ご回答ください。(○はいくつでも)

現在抱えている傷病は、「筋骨格系疾患（骨粗鬆症・脊柱管狭窄症等）」が25.1%で最も多く、次いで「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」が23.1%、「認知症」が20.3%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

性別にみると、「糖尿病」・「脳血管疾患（脳卒中）」では男性、「筋骨格系疾患（骨粗鬆症・脊柱管狭窄症等）」では女性が全体より高くなっている。

図表2-1-4 現在抱えている傷病（複数回答） 全体



2 在宅介護実態調査

図表2-1-5 現在抱えている傷病（複数回答） 前回比較／圏域別／性別／介護度別

		n	筋骨格系疾患（骨粗鬆症・脊柱管狭窄症等）	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	認知症	糖尿病	心疾患（心臓病）	脳血管疾患（脳卒中）	変形性関節疾患	呼吸器疾患	悪性新生物（がん）	膠原病（関節リウマチ含む）
今 回（10期）		710	25.1	23.1	20.3	18.7	16.6	12.8	12.3	7.5	7.0	4.1
前 回（9期）		760	28.0	19.6	22.6	17.6	16.3	14.9	15.0	7.6	3.7	4.3
圏域別	松山	305	28.2	24.6	19.0	21.0	17.0	12.1	13.8	8.5	7.5	3.3
	平野	69	11.6	18.8	18.8	13.0	15.9	11.6	10.1	5.8	5.8	4.3
	大岡	28	21.4	17.9	21.4	17.9	14.3	25.0	10.7	7.1	-	7.1
	唐子	75	20.0	22.7	25.3	12.0	16.0	10.7	10.7	6.7	8.0	5.3
	高坂	73	31.5	24.7	21.9	15.1	16.4	16.4	6.8	4.1	4.1	4.1
	高坂丘陵	37	24.3	21.6	21.6	24.3	24.3	21.6	10.8	13.5	16.2	10.8
	野本	123	25.2	22.8	19.5	21.1	14.6	8.9	14.6	6.5	6.5	2.4
性別	男性	277	13.7	20.9	21.3	25.3	18.4	19.1	7.9	9.4	10.5	2.2
	女性	433	32.3	24.5	19.6	14.5	15.5	8.8	15.0	6.2	4.8	5.3
介護度別	要支援1・2	246	29.3	26.8	4.1	16.7	17.1	7.3	19.5	6.9	5.7	6.5
	要介護1・2	340	24.7	22.9	29.1	19.1	16.5	13.5	8.5	6.8	7.4	3.2
	要介護3・4・5	124	17.7	16.1	28.2	21.8	16.1	21.8	8.1	10.5	8.9	1.6

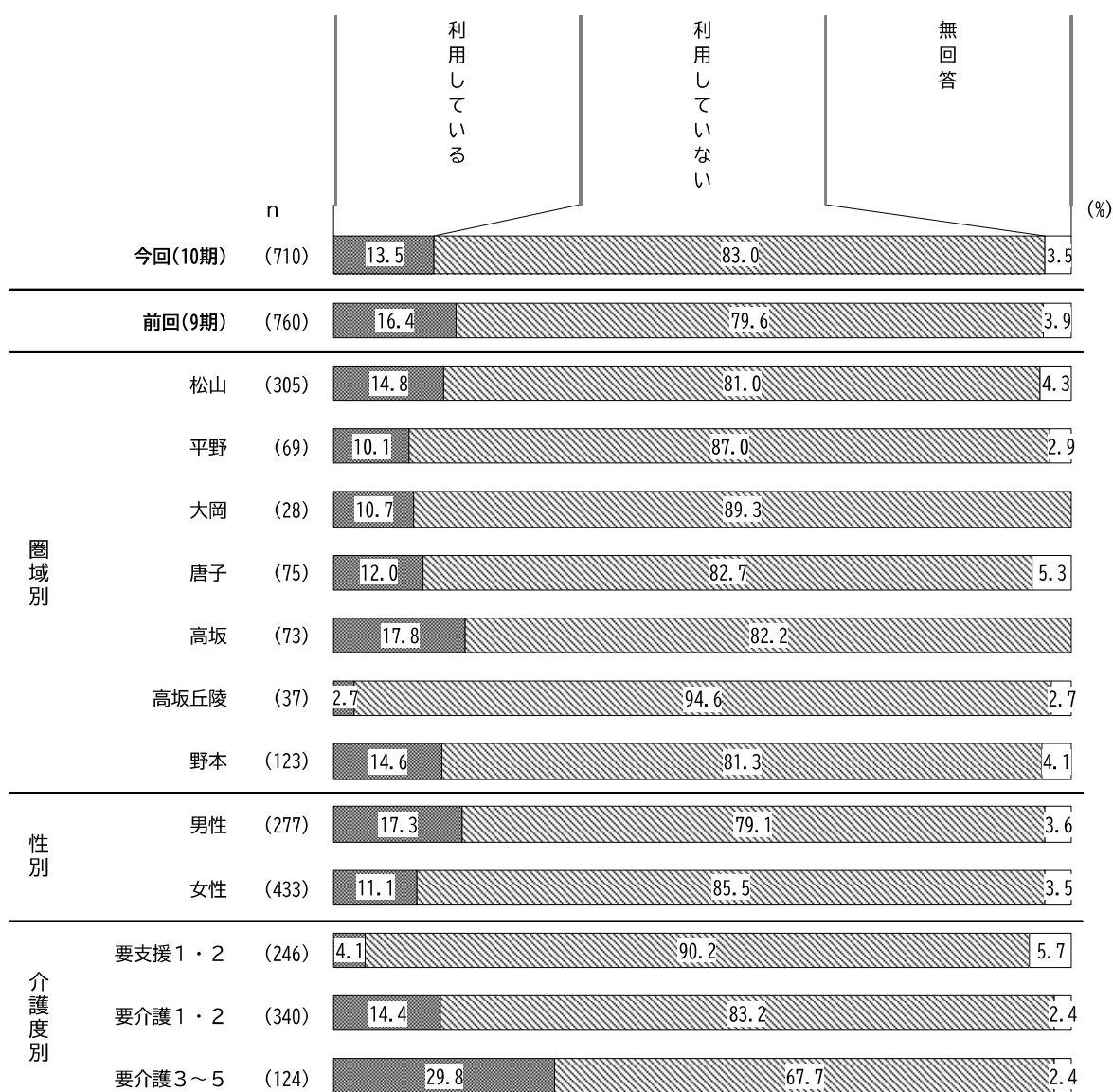
		n	パーキンソン病	腎疾患（透析）	難病（パーキンソン病を除く）	その他	なし	わからない	無回答
今 回（10期）		710	3.9	3.5	2.4	23.4	3.8	1.1	2.1
前 回（9期）		760	3.4	3.0	2.2	27.4	2.2	0.9	3.2
圏域別	松山	305	2.6	3.6	1.0	22.6	3.6	0.7	2.6
	平野	69	4.3	4.3	2.9	30.4	1.4	-	4.3
	大岡	28	10.7	3.6	7.1	10.7	-	-	-
	唐子	75	9.3	2.7	4.0	25.3	5.3	-	1.3
	高坂	73	4.1	1.4	1.4	21.9	5.5	4.1	-
	高坂丘陵	37	2.7	-	-	16.2	-	2.7	2.7
	野本	123	2.4	5.7	4.9	26.0	5.7	1.6	1.6
性別	男性	277	5.1	5.8	2.2	22.4	3.2	1.1	2.2
	女性	433	3.2	2.1	2.5	24.0	4.2	1.2	2.1
介護度別	要支援1・2	246	4.1	2.8	2.0	22.4	4.9	1.2	3.3
	要介護1・2	340	2.4	4.7	2.6	23.2	3.5	0.9	1.5
	要介護3・4・5	124	8.1	1.6	2.4	25.8	2.4	1.6	1.6

## (4) 現在、訪問診療の利用の有無

問1 (4) ご本人は、現在、訪問診療を利用していますか。(○は1つ)

訪問診療の利用状況は、「利用していない」が83.0%、「利用している」が13.5%となっている。前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-1-6 現在、訪問診療の利用の有無 全体/前回比較/圏域別/性別/介護度別



## 2. 必要な介護やサービスの利用などについて

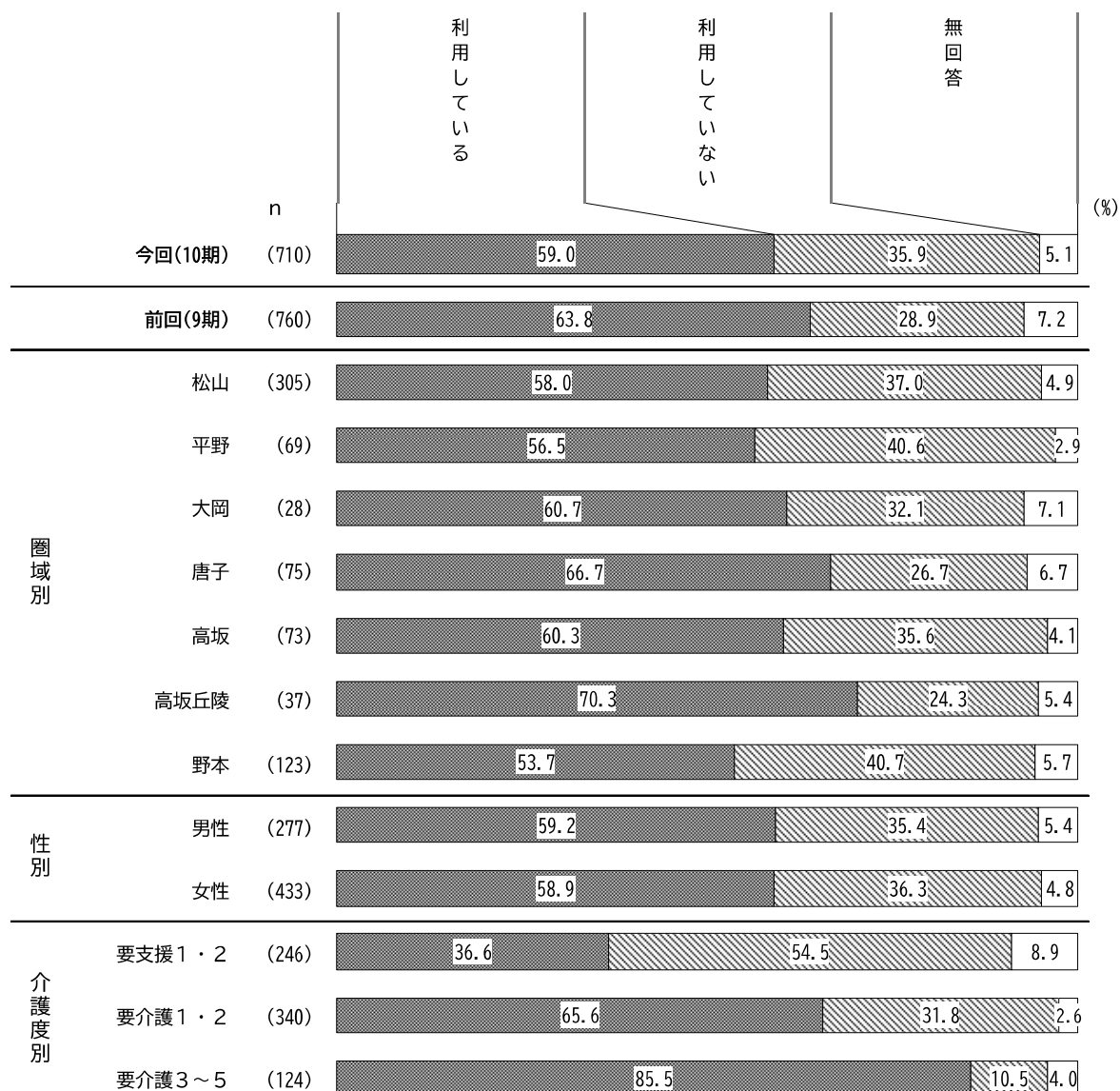
### (1) 現在の介護保険サービスの利用状況（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外）

問2(1) 現在、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していますか。(○は1つ)

現在、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスの利用状況については、「利用している」が59.0%、「利用していない」が35.9%となっている。

前回調査と比較すると、「利用していない」が7.0ポイント高くなっている。

図表2-2-1 現在の介護保険サービスの利用状況（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外）  
全体／前回比較／圏域別／性別／介護度別



## (2) 介護保険サービスを利用していない理由

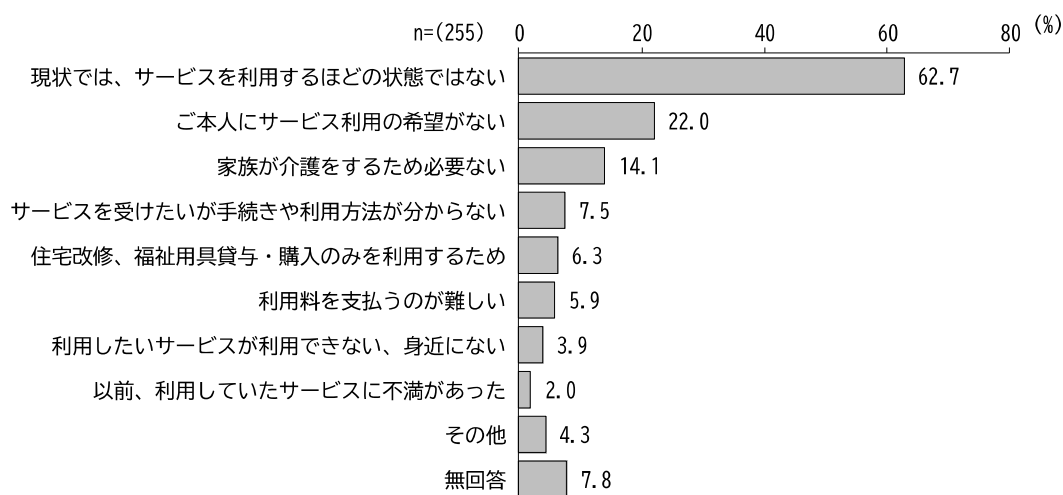
【問2(1)で「2」を選んだ方におうかがいします。】

問2(1)-① 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

現在、住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用していない人の非利用理由は、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が62.7%で最も多く、次いで「ご本人にサービス利用の希望がない」が22.0%、「家族が介護をするため必要ない」が14.1%となっている。

前回調査と比較すると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が7.7ポイント高く、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」が5.5ポイント低くなっている。

図表2-2-2 介護保険サービスを利用していない理由（複数回答） 全体



図表2-2-3 介護保険サービスを利用していない理由（複数回答） 前回比較／圏域別／介護度別 (%)

	n	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	ご本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	以前、利用していたサービスに不満があった	その他	無回答	
今回(10期)	255	62.7	22.0	14.1	7.5	6.3	5.9	3.9	2.0	4.3	7.8	
前回(9期)	220	55.0	24.1	15.5	8.2	11.8	6.8	3.2	1.4	9.1	6.8	
圏域別	松山	113	63.7	18.6	13.3	8.8	5.3	8.0	6.2	2.7	5.3	8.0
	平野	28	64.3	25.0	25.0	3.6	10.7	3.6	-	-	-	7.1
	大岡	9	55.6	33.3	-	-	-	-	-	-	11.1	22.2
	唐子	20	60.0	25.0	25.0	5.0	15.0	15.0	-	-	5.0	5.0
	高坂	26	61.5	26.9	3.8	19.2	3.8	3.8	-	-	3.8	3.8
	高坂丘陵	9	22.2	-	11.1	11.1	22.2	-	11.1	-	11.1	22.2
	野本	50	70.0	26.0	14.0	2.0	2.0	2.0	4.0	4.0	2.0	6.0
介護度別	要支援1・2	134	67.9	16.4	9.7	9.7	6.0	6.7	5.2	1.5	3.0	7.5
	要介護1・2	108	58.3	28.7	19.4	5.6	6.5	5.6	2.8	2.8	5.6	6.5
	要介護3・4・5	13	46.2	23.1	15.4	-	7.7	-	-	-	7.7	23.1

## 2 在宅介護実態調査

### (3) 今後、受けたい介護

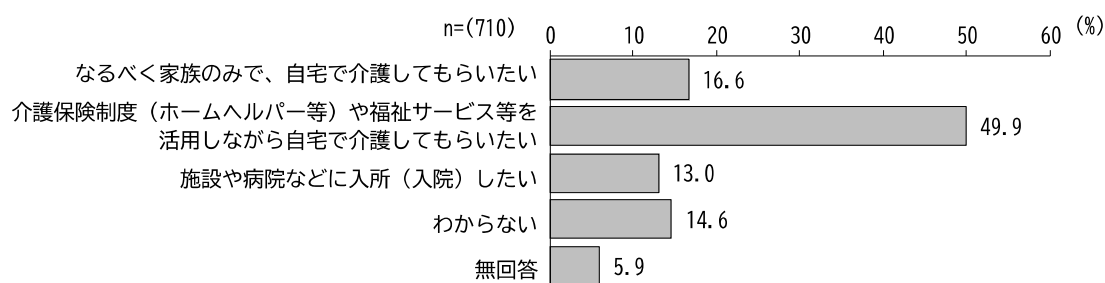
問2 (2) ご本人は今後、どのような介護を受けたいですか。(○は1つ)

今後、受けたい介護としては、「介護保険制度（ホームヘルパー等）や福祉サービス等を活用しながら自宅で介護してもらいたい」が49.9%で最も多く、次いで「なるべく家族のみで、自宅で介護してもらいたい」が16.6%、「わからない」が14.6%となっている。

前回調査と比較すると、「介護保険制度（ホームヘルパー等）や福祉サービス等を活用しながら自宅で介護してもらいたい」が6.0ポイント低くなっている。

要介護度別にみると、要介護度が重度化するほど、「介護保険制度（ホームヘルパー等）や福祉サービス等を活用しながら自宅で介護してもらいたい」の割合が高くなっている。

図表2-2-4 今後、受けたい介護 全体



図表2-2-5 今後、受けたい介護 前回比較／圏域別／性別／介護度別／認知症有無別※  
(%)

		n	なるべく家族のみで、自宅で介護してもらいたい	介護保険制度（ホームヘルパー等）や福祉サービス等を活用しながら自宅で介護してもらいたい	施設や病院などに入所（入院）したい	わからない	無回答
今回（10期）		710	16.6	49.9	13.0	14.6	5.9
前回（9期）		760	13.7	55.9	11.4	14.2	4.7
圏域別	松山	305	15.1	51.5	15.4	12.5	5.6
	平野	69	20.3	55.1	10.1	5.8	8.7
	大岡	28	17.9	46.4	7.1	21.4	7.1
	唐子	75	17.3	49.3	8.0	20.0	5.3
	高坂	73	24.7	52.1	6.8	13.7	2.7
	高坂丘陵	37	10.8	48.6	16.2	21.6	2.7
	野本	123	14.6	43.1	15.4	18.7	8.1
性別	男性	277	18.1	46.2	13.0	16.6	6.1
	女性	433	15.7	52.2	12.9	13.4	5.8
介護度別	要支援1・2	246	13.8	45.1	14.2	19.9	6.9
	要介護1・2	340	18.2	51.5	12.6	13.8	3.8
	要介護3・4・5	124	17.7	54.8	11.3	6.5	9.7
認知症別	認知症である	144	16.0	50.7	16.0	11.8	5.6
	それ以外	551	16.7	50.1	12.3	15.2	5.6

※問1（3）で現在抱えている疾病が「認知症」と回答した方とそれ以外の方の比較

## 2 在宅介護実態調査

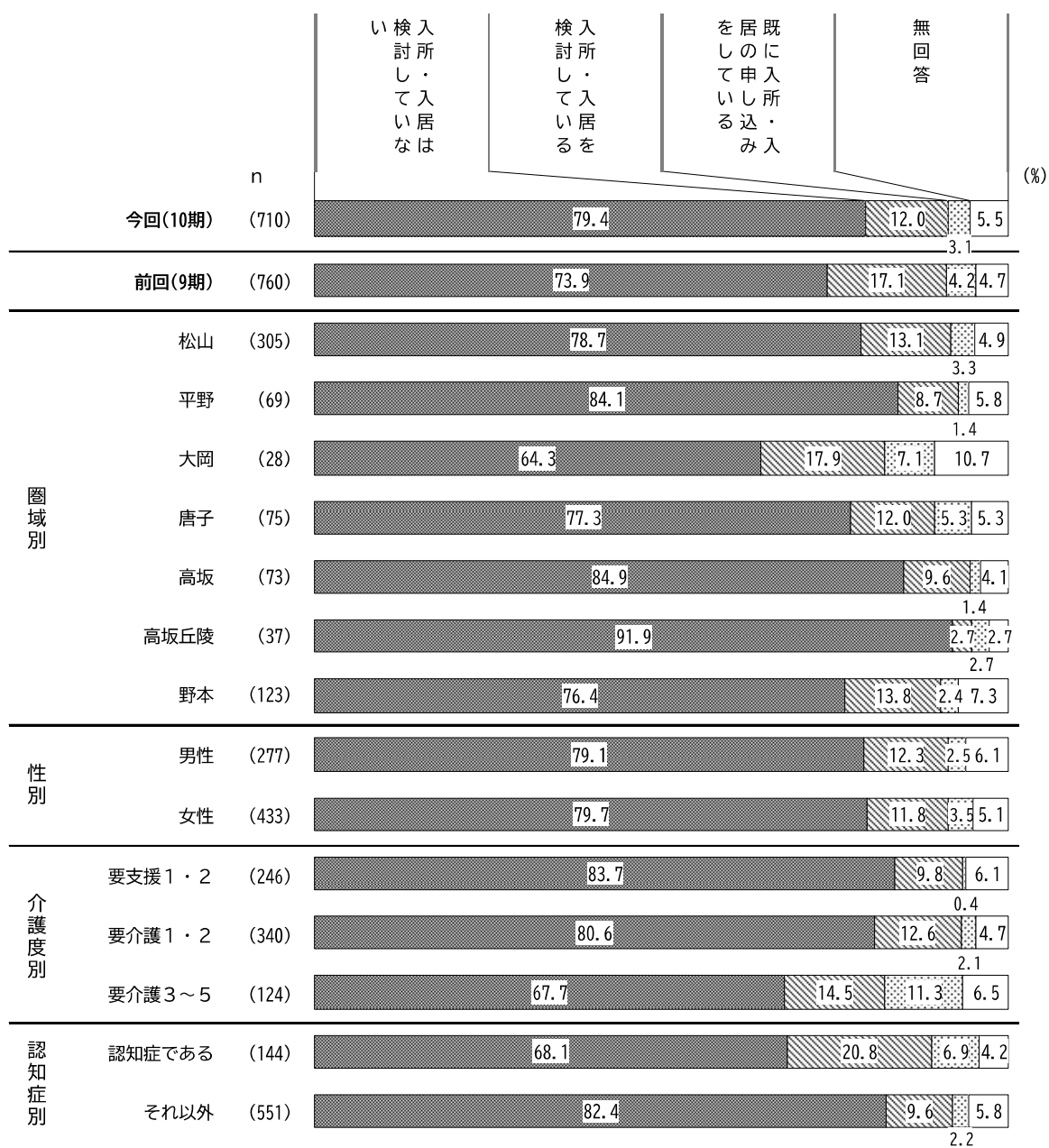
### (4) 施設等への入所・入居の検討状況

問2(3) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。  
(○は1つ)

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況は、「入所・入居は検討していない」が79.4%で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が12.0%、「既に入所・入居の申し込みをしている」が3.1%となっている。

前回調査と比較すると、「入所・入居は検討していない」が5.5ポイント高く、「入所・入居を検討している」が5.1ポイント低くなっている。

図表2-2-6 施設等への入所・入居の検討状況  
 全体／前回比較／圏域別／性別／介護度別／認知症有無別



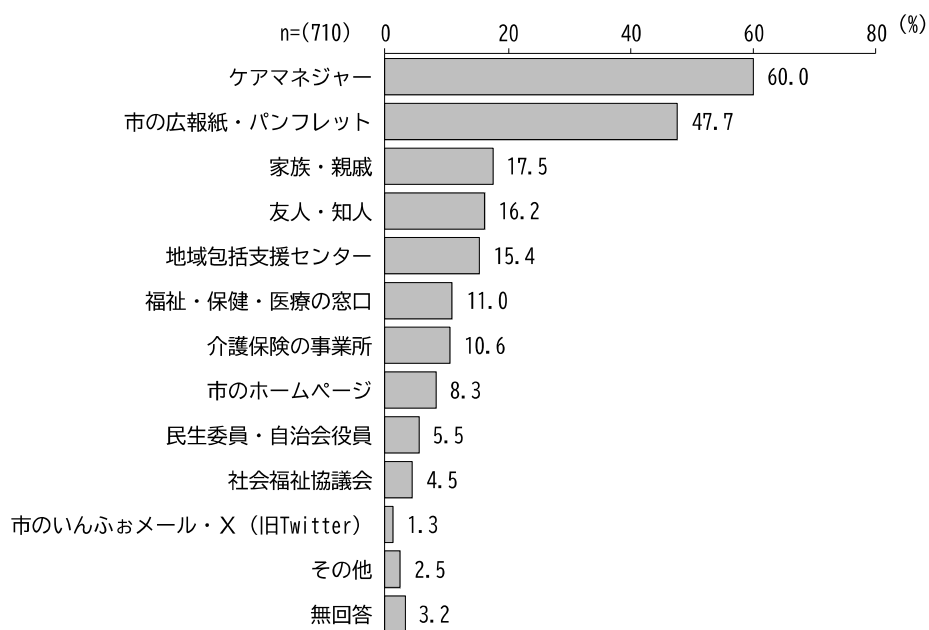
(5) 高齢者に関する市の情報収集

問2(4) 高齢者に関する市の情報をどこから収集していますか。(〇はいくつでも)

高齢者に関する市の情報収集は、「ケアマネジャー」が60.0%で最も多く、次いで「市の広報紙・パンフレット」が47.7%、「家族・親戚」が17.5%となっている。「ケアマネジャー」が6割を占め、高齢者に関する市の情報は「ケアマネジャー」が重要な位置となっている。

前回調査と比較すると、「ケアマネジャー」が10.1ポイント低くなっている。

図表2-2-7 高齢者に関する市の情報収集（複数回答） 全体



図表2-2-8 高齢者に関する市の情報収集（複数回答） 前回比較／圏域別／性別／介護度別

		n	ケアマネジャー	市の広報紙・パンフレット	家族・親戚	友人・知人	地域包括支援センター	福祉・保健・医療の窓口	介護保険の事業所	市のホームページ	民生委員・自治会役員	社会福祉協議会
今 回 (10期)		710	60.0	47.7	17.5	16.2	15.4	11.0	10.6	8.3	5.5	4.5
前 回 (9期)		760	70.1	49.9	15.0	13.8	13.0	8.6	11.6	8.7	5.4	5.1
圏域別	松山	305	58.4	47.2	16.7	17.7	14.8	12.5	11.8	8.9	4.9	6.6
	平野	69	60.9	53.6	15.9	17.4	13.0	11.6	13.0	10.1	4.3	-
	大岡	28	64.3	57.1	17.9	7.1	14.3	7.1	14.3	3.6	14.3	3.6
	唐子	75	60.0	40.0	16.0	20.0	16.0	5.3	13.3	9.3	4.0	2.7
	高坂	73	64.4	41.1	19.2	13.7	16.4	8.2	6.8	8.2	4.1	2.7
	高坂丘陵	37	64.9	54.1	13.5	5.4	21.6	10.8	2.7	13.5	8.1	5.4
	野本	123	58.5	50.4	21.1	16.3	15.4	13.0	8.1	4.9	6.5	4.1
性別	男性	277	59.2	48.7	18.1	14.4	14.8	12.3	13.7	9.0	4.0	5.4
	女性	433	60.5	47.1	17.1	17.3	15.7	10.2	8.5	7.9	6.5	3.9
介護度別	要支援1・2	246	37.8	54.1	20.3	22.0	28.5	9.3	7.7	7.3	11.4	7.3
	要介護1・2	340	70.0	46.2	17.9	14.4	8.8	10.9	12.9	10.0	2.4	2.4
	要介護3・4・5	124	76.6	39.5	10.5	9.7	7.3	14.5	9.7	5.6	2.4	4.8

		n	市のいんふおメール・X (旧Twitter)	その他	無回答
今 回 (10期)		710	1.3	2.5	3.2
前 回 (9期)		760	1.8	3.3	2.4
圏域別	松山	305	1.6	2.6	3.3
	平野	69	-	2.9	2.9
	大岡	28	-	-	3.6
	唐子	75	2.7	1.3	4.0
	高坂	73	1.4	2.7	5.5
	高坂丘陵	37	-	2.7	-
	野本	123	0.8	3.3	2.4
性別	男性	277	1.1	2.2	4.7
	女性	433	1.4	2.8	2.3
介護度別	要支援1・2	246	0.8	2.8	3.3
	要介護1・2	340	1.5	2.9	2.9
	要介護3・4・5	124	1.6	0.8	4.0

(6) 現在、利用している介護保険サービス以外の支援・サービス

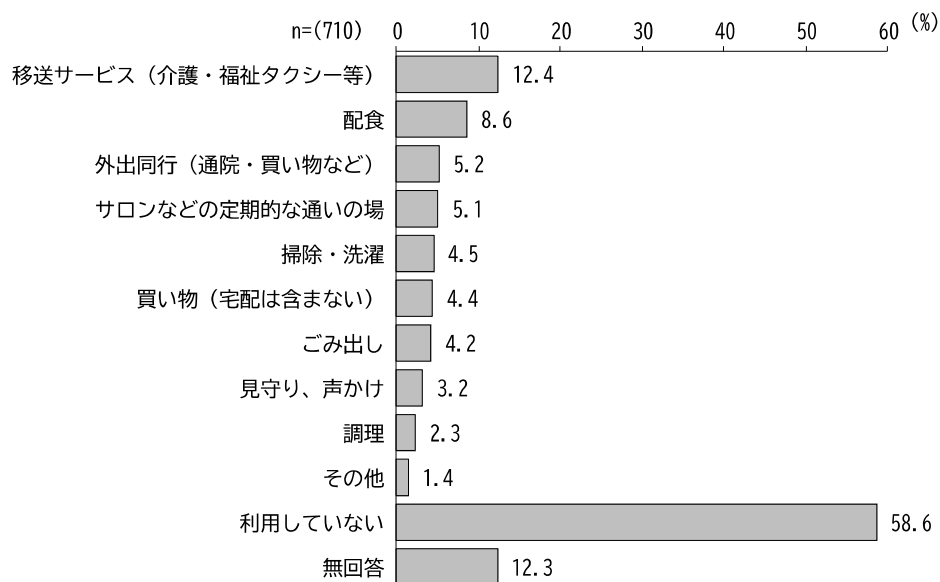
問2 (5) 現在、利用している介護保険サービス以外の支援・サービスについて、ご回答ください。(○はいくつでも)

現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービスを利用している人は29.1%(=100%－「利用していない」－無回答)で、その支援・サービスの内容の回答割合は、「利用していない」が58.6%で最も多く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が12.4%、「配食」が8.6%となっている。

前回調査と比較すると、「利用していない」が8.7ポイント高くなっている。

圏域別にみると、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」では高坂丘陵、「見守り、声かけ」では平野、「利用していない」では平野・大岡・高坂が全体より高くなっている。

図表2-2-9 現在、利用している介護保険サービス以外の支援・サービス(複数回答) 全体



図表2-2-10 現在、利用している介護保険サービス以外の支援・サービス（複数回答）

前回比較／圏域別／介護度別／認知症有無別

		n	移送サービス（介護・福祉タクシー等）	配食	外出同行（通院・買い物など）	サロンなどの定期的な通いの場	掃除・洗濯	買い物（宅配は含まない）	ごみ出し	見守り、声かけ	調理	その他
今 回（10期）		710	12.4	8.6	5.2	5.1	4.5	4.4	4.2	3.2	2.3	1.4
前 回（9期）		760	13.6	11.4	7.0	5.3	8.3	6.6	5.3	4.9	3.7	4.5
圏域別	松山	305	15.1	11.1	8.2	5.2	6.2	6.6	4.6	3.6	3.0	1.0
	平野	69	7.2	7.2	4.3	4.3	4.3	4.3	7.2	8.7	-	2.9
	大岡	28	10.7	10.7	-	-	3.6	-	3.6	-	3.6	-
	唐子	75	9.3	4.0	2.7	5.3	2.7	6.7	6.7	-	1.3	2.7
	高坂	73	8.2	5.5	2.7	4.1	2.7	-	-	2.7	2.7	1.4
	高坂丘陵	37	18.9	10.8	2.7	-	-	-	-	2.7	-	-
	野本	123	11.4	6.5	3.3	8.1	4.1	2.4	4.1	2.4	2.4	1.6
介護度別	要支援1・2	246	9.8	5.7	4.9	8.1	6.1	5.3	3.7	2.8	1.6	0.8
	要介護1・2	340	11.5	12.1	5.3	3.8	4.4	4.7	5.6	3.5	2.1	1.2
	要介護3・4・5	124	20.2	4.8	5.6	2.4	1.6	1.6	1.6	3.2	4.0	3.2
認知症別	認知症である	144	9.0	12.5	4.9	2.1	3.5	2.1	0.7	2.8	2.1	2.8
	それ以外	551	13.4	7.6	5.4	5.8	4.5	4.9	5.1	3.3	2.4	1.1

		n	利用していない	無回答
今 回（10期）		710	58.6	12.3
前 回（9期）		760	49.9	13.2
圏域別	松山	305	52.8	10.8
	平野	69	63.8	11.6
	大岡	28	75.0	7.1
	唐子	75	60.0	14.7
	高坂	73	65.8	13.7
	高坂丘陵	37	62.2	10.8
	野本	123	60.2	15.4
介護度別	要支援1・2	246	54.9	15.4
	要介護1・2	340	59.7	11.2
	要介護3・4・5	124	62.9	8.9
認知症別	認知症である	144	63.2	10.4
	それ以外	551	57.4	12.7

## 2 在宅介護実態調査

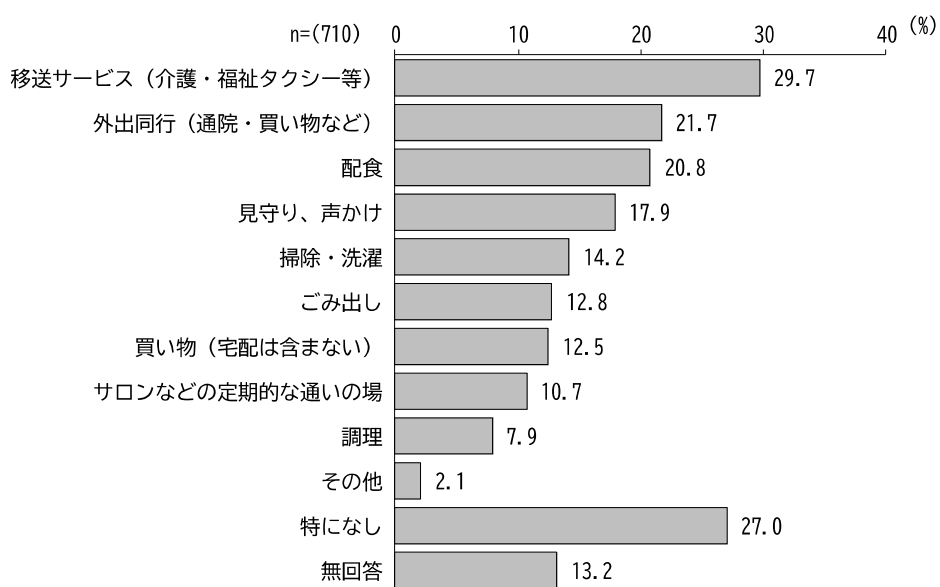
### (7) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

問2(6) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、ご回答ください。(〇はいくつでも)  
※現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含みます。

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスは、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が29.7%で最も多く、次いで「特になし」が27.0%、「外出同行（通院・買い物など）」が21.7%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-2-11 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答） 全体



図表2-2-12 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（複数回答）  
 前回比較／圏域別／介護度別／認知症有無別

		n	社 移 送 サ ー ビ ス （ 介 護 ・ 福 祉 タ ク シ ー 等 ）	外 出 同 行 （ 通 院 ・ 買 い 物 な ど ）	配 食	見 守 り 、 声 か け	掃 除 ・ 洗 濯	ご み 出 し	買 い 物 （ 宅 配 は 含 ま な い ）	サ ロ ン な ど の 定 期 的 な 通 い の 場	調 理	そ の 他
今 回（10期）		710	29.7	21.7	20.8	17.9	14.2	12.8	12.5	10.7	7.9	2.1
前 回（9期）		760	32.2	18.4	17.6	14.2	14.6	9.7	12.9	10.1	8.2	2.8
圏 域 別	松山	305	30.5	22.6	21.6	16.1	14.4	11.8	14.1	12.1	9.2	2.0
	平野	69	23.2	20.3	11.6	20.3	13.0	15.9	11.6	8.7	10.1	2.9
	大岡	28	35.7	21.4	21.4	35.7	21.4	17.9	17.9	3.6	7.1	-
	唐子	75	33.3	24.0	26.7	16.0	16.0	18.7	10.7	13.3	9.3	2.7
	高坂	73	21.9	23.3	19.2	16.4	8.2	5.5	9.6	4.1	4.1	1.4
	高坂丘陵	37	51.4	29.7	27.0	21.6	13.5	10.8	10.8	5.4	5.4	-
	野本	123	26.0	15.4	19.5	17.9	15.4	13.8	11.4	13.8	5.7	3.3
介 護 度 別	要支援1・2	246	26.8	23.2	17.9	15.0	16.3	13.0	14.6	11.0	6.1	0.8
	要介護1・2	340	31.8	22.9	22.4	20.9	12.4	13.2	11.8	12.1	8.2	2.4
	要介護3・4・5	124	29.8	15.3	22.6	15.3	15.3	11.3	10.5	6.5	10.5	4.0
認 知 症 別	認知症である	144	34.7	27.1	31.9	27.1	14.6	12.5	9.7	16.7	10.4	2.1
	それ以外	551	29.0	20.7	18.1	15.8	14.0	13.1	13.2	9.3	7.1	2.2

		n	特 に な し	無 回 答
今 回（10期）		710	27.0	13.2
前 回（9期）		760	25.9	14.9
圏 域 別	松山	305	24.3	13.8
	平野	69	34.8	13.0
	大岡	28	28.6	14.3
	唐子	75	28.0	9.3
	高坂	73	35.6	13.7
	高坂丘陵	37	21.6	8.1
	野本	123	25.2	15.4
介 護 度 別	要支援1・2	246	25.6	15.0
	要介護1・2	340	26.2	11.8
	要介護3・4・5	124	32.3	13.7
認 知 症 別	認知症である	144	19.4	12.5
	それ以外	551	29.0	12.5

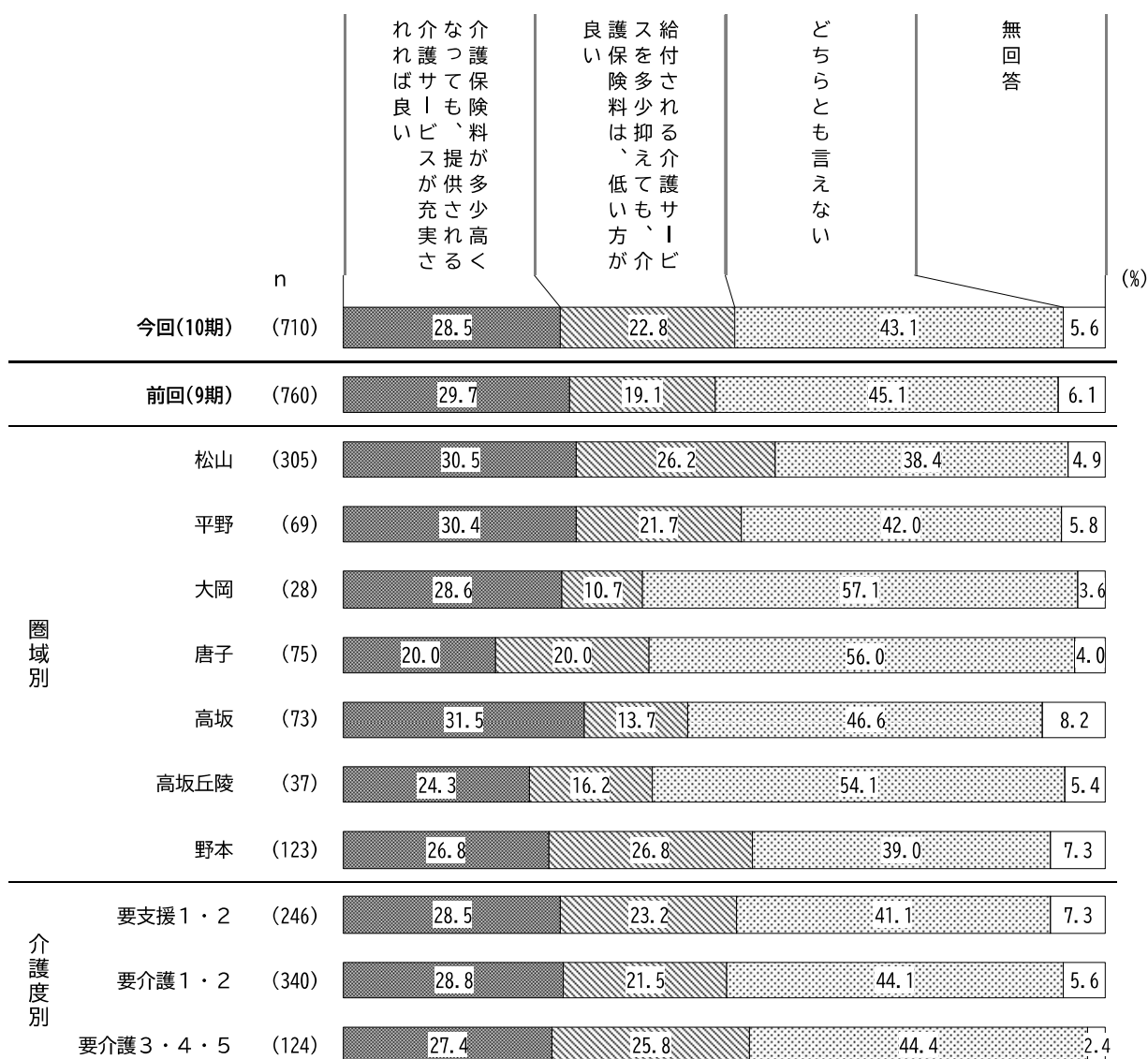
2 在宅介護実態調査

(8) 介護保険料と介護サービスのあり方

問2(7) 介護保険料と介護サービスのあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。(○は1つ)

介護保険料と介護サービスのあり方については、「どちらとも言えない」が43.1%で最も多く、次いで「介護保険料が多少高くなっても、提供される介護サービスが充実できれば良い」が28.5%、「給付される介護サービスを多少抑えても、介護保険料は、低い方が良い」が22.8%となっている。前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-2-13 介護保険料と介護サービスのあり方 全体／前回比較／圏域別／介護度別



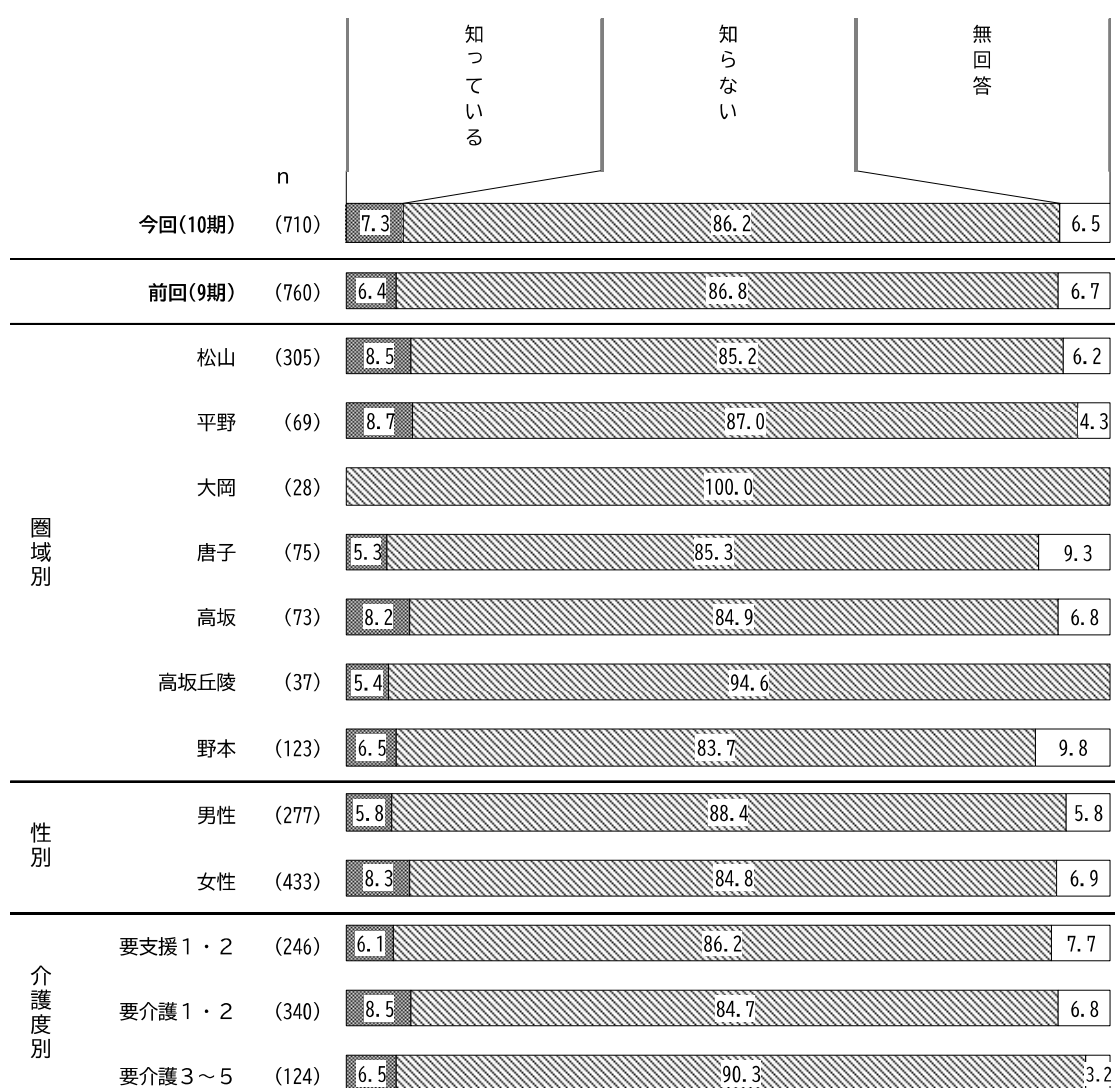
## (9) ACP（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）の認知状況

問2 (8) ACP（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）を知っていますか。  
 (○は1つ)

ACP（アドバンス・ケア・プランニング：人生会議）については、「知らない」が86.2%、「知っている」が7.3%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-2-14 ACPの認知状況 全体／前回比較／圏域別／性別／介護度別



## 2 在宅介護実態調査

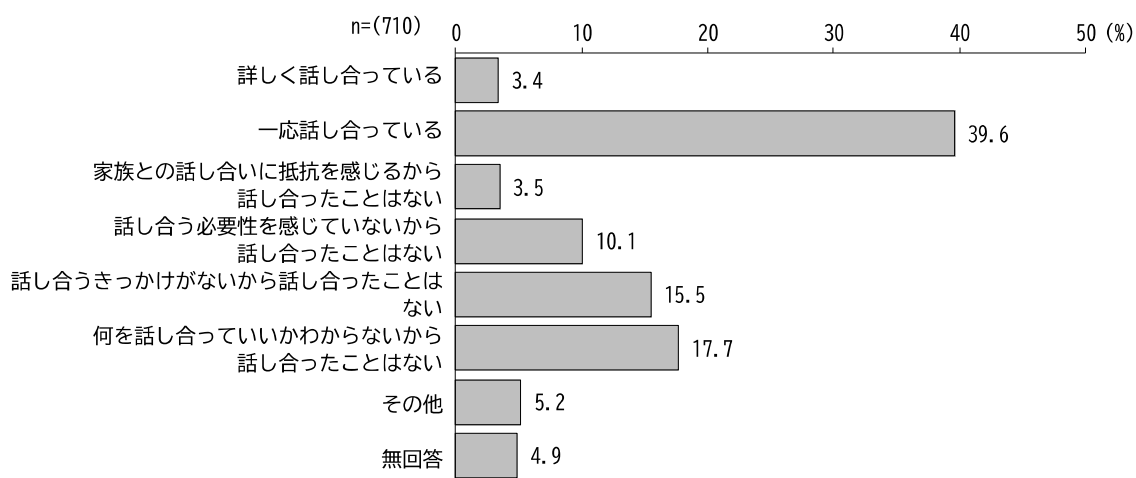
### (10) 終末期医療・介護について

問2(9) あなたは人生の最終段階において、受たい医療・療養や受たくない医療・療養について、家族や医療関係者と話し合ったことがありますか。(○は1つ)

終末期医療・介護について家族や医療関係者と話し合ったことは、「一応話し合っている」が39.6%で最も多く、次いで「何を話し合っていないかわからないから話し合ったことはない」が17.7%、「話し合うきっかけがないから話し合ったことはない」が15.5%となっている。

前回調査と比較すると、「一応話し合っている」が5.7ポイント高くなっている。

図表2-2-15 終末期医療・介護について 全体



図表2-2-16 終末期医療・介護について 前回比較／圏域別／性別／介護度別

		n	詳しく話し合っている	一応話し合っている	家族との話し合いに抵抗を感じるから話し合ったことはない	話し合う必要性を感じていないから話し合ったことはない	話し合うきっかけがないから話し合ったことはない	何を話し合っていないかわからないから話し合ったことはない	その他	無回答
今回(10期)		710	3.4	39.6	3.5	10.1	15.5	17.7	5.2	4.9
前回(9期)		760	2.5	33.9	5.7	7.9	17.6	20.0	6.1	6.3
圏域別	松山	305	4.6	42.3	3.0	9.2	15.1	16.4	6.2	3.3
	平野	69	2.9	44.9	1.4	10.1	20.3	11.6	5.8	2.9
	大岡	28	-	25.0	7.1	-	32.1	25.0	7.1	3.6
	唐子	75	1.3	45.3	4.0	9.3	18.7	16.0	2.7	2.7
	高坂	73	6.8	38.4	4.1	13.7	5.5	17.8	4.1	9.6
	高坂丘陵	37	2.7	32.4	8.1	5.4	13.5	32.4	5.4	-
	野本	123	0.8	32.5	3.3	14.6	14.6	19.5	4.1	10.6
性別	男性	277	2.5	40.1	3.6	11.2	18.1	15.9	3.6	5.1
	女性	433	3.9	39.3	3.5	9.5	13.9	18.9	6.2	4.8
介護度別	要支援1・2	246	4.1	35.8	2.0	14.6	17.5	17.1	3.7	5.3
	要介護1・2	340	3.2	42.4	4.1	8.5	13.5	16.8	6.5	5.0
	要介護3・4・5	124	2.4	39.5	4.8	5.6	16.9	21.8	4.8	4.0

2 在宅介護実態調査

(11) ご家族やご親族からの介護

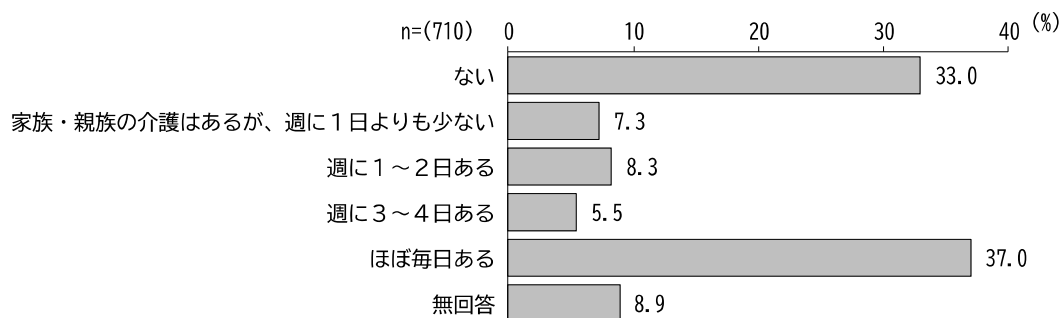
問2 (10) ご家族やご親族からの介護は、週にどのくらいありますか。(○は1つ)  
 ※同居していない子どもや親族等からの介護を含みます。

家族や親族からの介護がある人の割合は58.1%(=100% - 「ない」 - 無回答)で、その頻度の回答割合は、「ほぼ毎日ある」が37.0%で最も多く、次いで「ない」が33.0%、「週に1～2日ある」が8.3%となっている。

前回調査と比較すると、「ない」が9.7ポイント高くなっている。

介護度別にみると、重度化するほど、「ない」の割合は低くなっており、介護度の頻度が多くなっている。

図表2-2-17 ご家族やご親族からの介護 全体



図表2-2-18 ご家族やご親族からの介護 前回比較/圏域別/介護度別 (%)

	n	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
今回 (10期)	710	33.0	7.3	8.3	5.5	37.0	8.9	
前回 (9期)	760	23.3	7.4	8.3	4.6	40.0	16.4	
圏域別	松山	305	33.4	8.5	9.5	6.2	32.1	10.2
	平野	69	37.7	4.3	4.3	4.3	43.5	5.8
	大岡	28	32.1	3.6	14.3	-	39.3	10.7
	唐子	75	26.7	6.7	6.7	8.0	45.3	6.7
	高坂	73	31.5	5.5	8.2	8.2	42.5	4.1
	高坂丘陵	37	27.0	8.1	2.7	-	51.4	10.8
	野本	123	35.8	8.1	8.9	4.1	32.5	10.6
介護度別	要支援1・2	246	53.7	7.3	10.2	3.7	14.6	10.6
	要介護1・2	340	25.0	7.1	8.8	6.8	43.5	8.8
	要介護3・4・5	124	13.7	8.1	3.2	5.6	63.7	5.6

## 3. 主な介護者の方について

## (1) 主な介護者

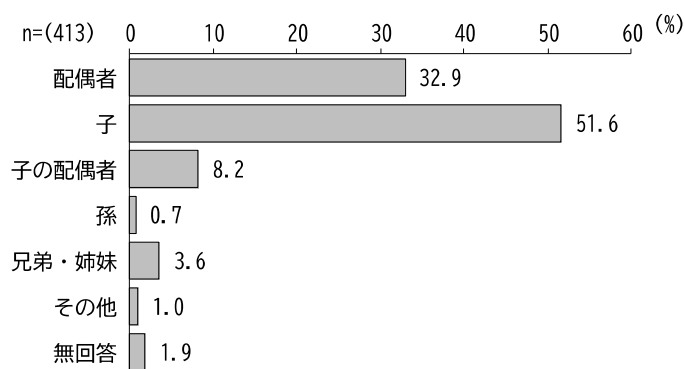
問3 (1) 主な介護者は、どなたですか。ご本人からの続柄でお答えください。  
(○は1つ)

ここからの設問は、問2 (10) でご家族やご親族から介護を受けている人に対して、その主な介護者からの回答結果となっている。

主な介護者は、「子」が51.6%で最も多く、次いで「配偶者」が32.9%、「子の配偶者」が8.2%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-3-1 主な介護者 全体



図表2-3-2 主な介護者 前回比較／圏域別／介護度別 (%)

		n	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
今回 (10期)		413	32.9	51.6	8.2	0.7	3.6	1.0	1.9
前回 (9期)		458	30.1	53.9	11.1	0.2	1.7	2.4	0.4
圏域別	松山	172	32.6	51.7	7.0	0.6	4.7	1.7	1.7
	平野	39	30.8	56.4	2.6	2.6	2.6	-	5.1
	大岡	16	31.3	43.8	18.8	-	6.3	-	-
	唐子	50	24.0	54.0	16.0	-	4.0	-	2.0
	高坂	47	31.9	51.1	10.6	-	4.3	2.1	-
	高坂丘陵	23	69.6	26.1	-	-	4.3	-	-
	野本	66	30.3	57.6	7.6	1.5	-	-	3.0
介護度別	要支援1・2	88	25.0	55.7	9.1	-	2.3	1.1	6.8
	要介護1・2	225	29.3	52.4	10.2	0.9	5.3	0.9	0.9
	要介護3～5	100	48.0	46.0	3.0	1.0	1.0	1.0	-

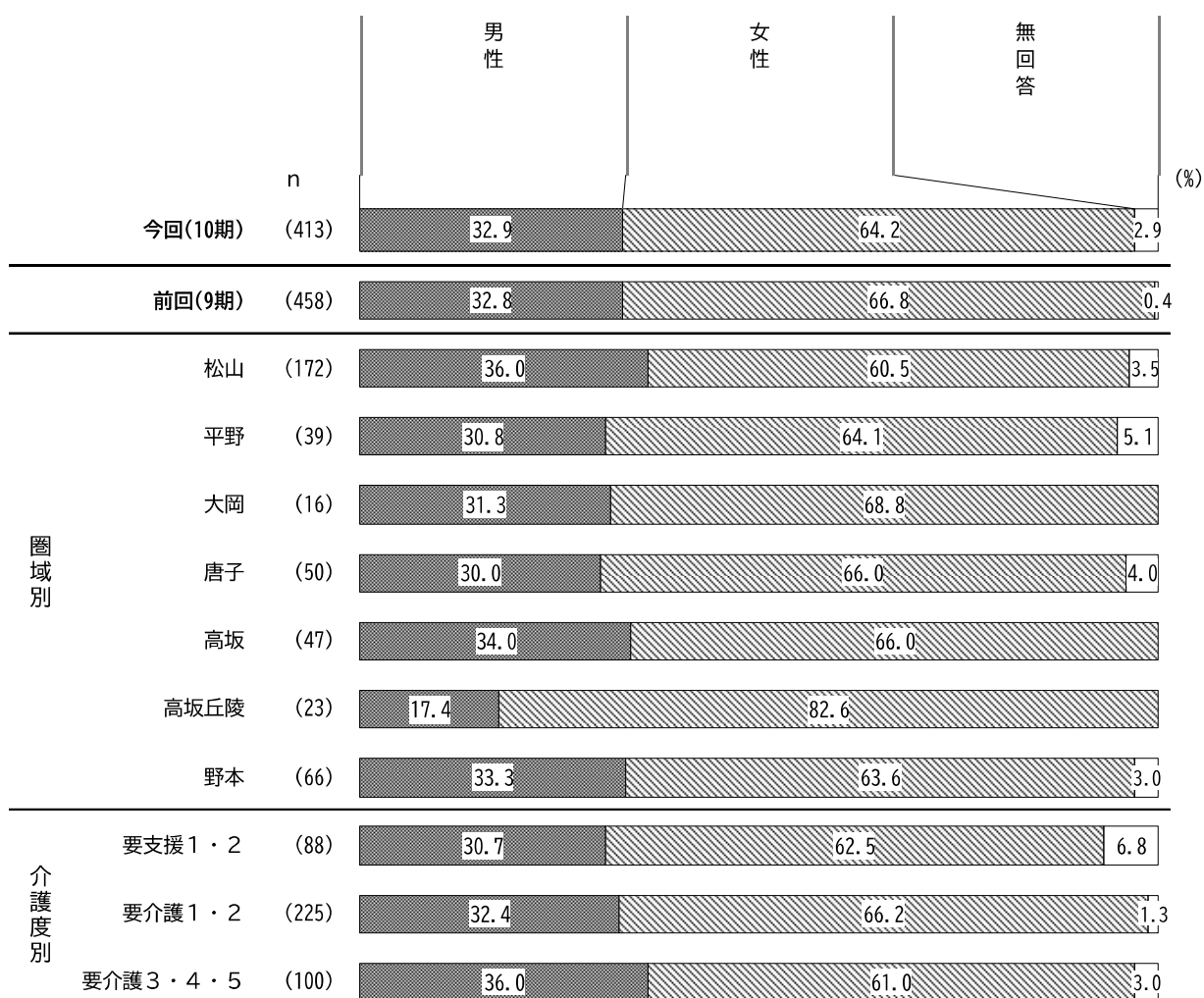
2 在宅介護実態調査

(2) 主な介護者の性別

問3 (2) 主な介護者の性別について、ご回答ください。(○は1つ)

主な介護者の性別は、「男性」が32.9%、「女性」が64.2%となっている。  
 前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-3-3 主な介護者の性別 全体／前回比較／圏域別／介護度別



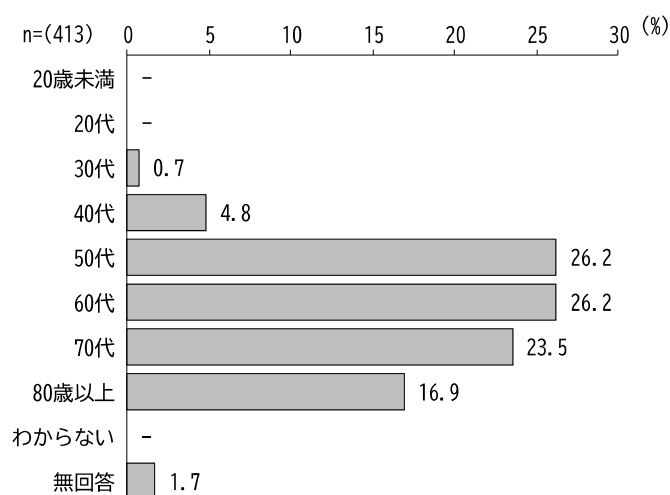
## (3) 主な介護者の年齢

問3 (3) 主な介護者の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

主な介護者の年齢は、「50代」「60代」が26.2%で最も多く、次いで「70代」が23.5%、「80歳以上」が16.9%となっている。

前回調査と比較すると、「60代」が5.0ポイント低くなっている。

図表2-3-4 主な介護者の年齢 全体



図表2-3-5 主な介護者の年齢 前回比較／圏域別／介護度別

		n	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	わからない	無回答
今回 (10期)		413	-	-	0.7	4.8	26.2	26.2	23.5	16.9	-	1.7
前回 (9期)		458	-	-	1.7	7.4	23.4	31.2	23.6	12.2	-	0.4
圏域別	松山	172	-	-	-	1.7	23.8	28.5	26.7	18.0	-	1.2
	平野	39	-	-	2.6	5.1	25.6	25.6	25.6	12.8	-	2.6
	大岡	16	-	-	-	12.5	25.0	25.0	25.0	6.3	-	6.3
	唐子	50	-	-	-	8.0	36.0	24.0	22.0	8.0	-	2.0
	高坂	47	-	-	4.3	6.4	21.3	25.5	19.1	23.4	-	-
	高坂丘陵	23	-	-	-	-	13.0	17.4	52.2	17.4	-	-
	野本	66	-	-	-	9.1	33.3	25.8	7.6	21.2	-	3.0
介護度別	要支援1・2	88	-	-	-	8.0	36.4	19.3	19.3	12.5	-	4.5
	要介護1・2	225	-	-	1.3	2.7	27.1	28.9	25.3	14.2	-	0.4
	要介護3～5	100	-	-	-	7.0	15.0	26.0	23.0	27.0	-	2.0

## 2 在宅介護実態調査

### (4) 主な介護者が行っている介護等

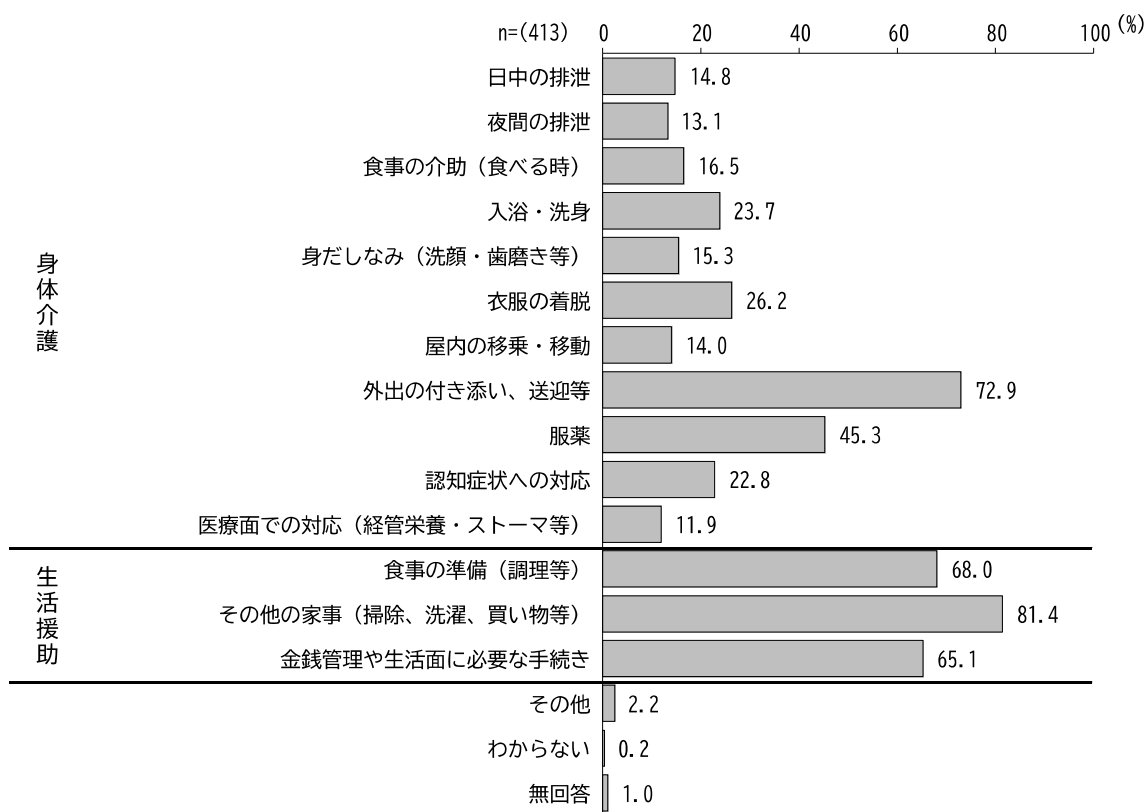
問3 (4) 現在、主な介護者が行っている介護等について、ご回答ください。  
(○はいくつでも)

主な介護者が行っている介護等は、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が81.4%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が72.9%、「食事の準備（調理等）」が68.0%となっている。

前回調査と比較すると、「屋内の移乗・移動」が13.1ポイント、「衣服の着脱」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が10.0ポイント低くなっているほか、選択されている割合は全ての項目において低くなっている。

性別にみると、「食事の準備（調理等）」では男性が全体より高くなっている。

図表2-3-6 主な介護者が行っている介護等（複数回答） 全体



図表2-3-7 主な介護者が行っている介護等（複数回答）  
 前回比較／圏域別／性別／介護度別／認知症有無別

		身体介護 (%)											
		n	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食へる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	迎送 外出の付き添い、送	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養・ストーマ等)
今回 (10期)		413	14.8	13.1	16.5	23.7	15.3	26.2	14.0	72.9	45.3	22.8	11.9
前回 (9期)		458	22.7	20.5	18.1	28.8	24.5	36.2	27.1	73.1	49.6	24.2	13.5
圏域別	松山	172	14.0	11.6	15.1	24.4	12.8	26.2	11.6	72.1	47.1	23.3	9.9
	平野	39	10.3	12.8	23.1	28.2	15.4	23.1	20.5	76.9	43.6	28.2	10.3
	大岡	16	18.8	18.8	25.0	25.0	18.8	31.3	18.8	62.5	43.8	18.8	6.3
	唐子	50	18.0	18.0	22.0	28.0	26.0	34.0	20.0	76.0	42.0	28.0	16.0
	高坂	47	17.0	14.9	10.6	19.1	14.9	23.4	8.5	76.6	51.1	17.0	12.8
	高坂丘陵	23	13.0	17.4	8.7	26.1	13.0	21.7	17.4	82.6	47.8	21.7	13.0
	野本	66	15.2	9.1	16.7	18.2	13.6	24.2	13.6	66.7	39.4	19.7	15.2
性別	男性	158	15.8	13.9	16.5	23.4	17.1	30.4	12.7	68.4	47.5	20.9	15.2
	女性	255	14.1	12.5	16.5	23.9	14.1	23.5	14.9	75.7	43.9	23.9	9.8
介護度別	要支援1・2	88	1.1	2.3	5.7	12.5	3.4	8.0	5.7	67.0	17.0	8.0	5.7
	要介護1・2	225	8.0	7.6	10.2	22.2	8.4	17.8	8.4	75.6	44.4	25.8	9.3
	要介護3・4・5	100	42.0	35.0	40.0	37.0	41.0	61.0	34.0	72.0	72.0	29.0	23.0
認知症別	認知症である	107	25.2	20.6	23.4	21.5	27.1	35.5	18.7	81.3	78.5	72.0	15.0
	それ以外	303	11.2	10.6	13.9	24.4	10.9	22.8	12.5	70.0	33.7	5.6	10.9
		生活援助											
		n	食事の準備 (調理等)	その他の家事 (掃除、洗濯、 買い物等)	金銭管理や生活面に 必要な諸手続き	その他	わからない	無回答					
今回 (10期)		413	68.0	81.4	65.1	2.2	0.2	1.0					
前回 (9期)		458	72.7	84.1	75.1	6.1	0.4	1.1					
圏域別	松山	172	63.4	81.4	64.0	1.2	-	0.6					
	平野	39	69.2	82.1	71.8	5.1	2.6	2.6					
	大岡	16	62.5	87.5	56.3	-	-	-					
	唐子	50	76.0	84.0	62.0	2.0	-	2.0					
	高坂	47	74.5	83.0	70.2	2.1	-	-					
	高坂丘陵	23	87.0	91.3	78.3	-	-	-					
	野本	66	63.6	72.7	60.6	4.5	-	1.5					
性別	男性	158	77.8	82.9	68.4	1.9	-	1.3					
	女性	255	62.0	80.4	63.1	2.4	0.4	0.8					
介護度別	要支援1・2	88	44.3	73.9	39.8	1.1	-	2.3					
	要介護1・2	225	72.4	82.7	71.6	1.8	0.4	0.4					
	要介護3・4・5	100	79.0	85.0	73.0	4.0	-	1.0					
認知症別	認知症である	107	81.3	87.9	84.1	2.8	-	-					
	それ以外	303	63.4	78.9	58.4	2.0	0.3	1.3					

2 在宅介護実態調査

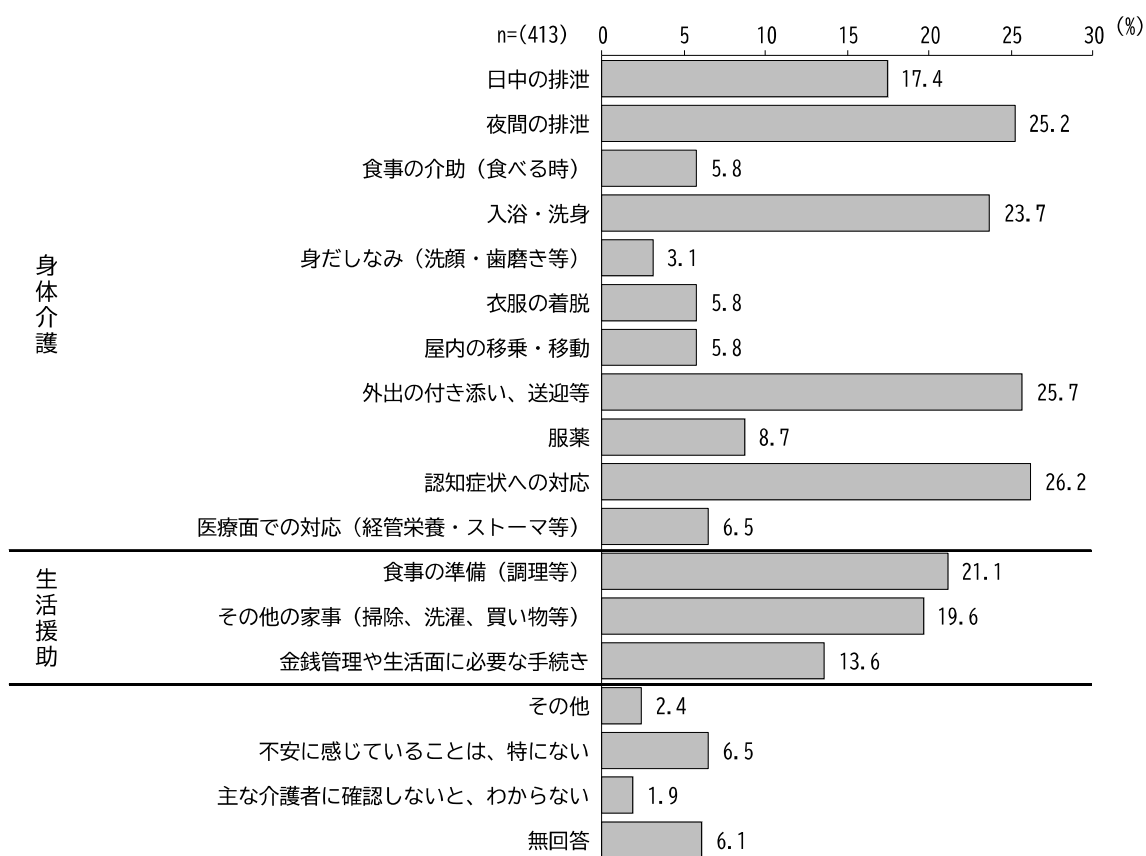
(5) 主な介護者が不安に感じる介護等

問3 (5) 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(〇は3つまで)  
 ※現状で行っているか否かは問いません。

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等は、「認知症状への対応」が26.2%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が25.7%、「夜間の排泄」が25.2%となっている。

前回調査と比較すると、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が7.6ポイント、「食事の準備（調理等）」が6.0ポイント高く、「屋内の移乗・移動」が5.3ポイント低くなっている。

図表2-3-8 主な介護者が不安に感じる介護等（複数回答） 全体



図表2-3-9 主な介護者が不安に感じる介護等（複数回答）  
 前回比較／圏域別／介護度別／認知症有無別

		身体介護 (%)											
		日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等 外出の付き添い、	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養・ ストーマ等)	
n													
今回 (10期)		413	17.4	25.2	5.8	23.7	3.1	5.8	5.8	25.7	8.7	26.2	6.5
前回 (9期)		458	20.1	29.3	7.9	26.9	2.4	5.5	11.1	26.0	9.0	26.0	5.9
圏域別	松山	172	14.5	21.5	4.7	25.0	5.2	5.2	6.4	26.7	8.7	27.3	5.8
	平野	39	33.3	38.5	5.1	28.2	5.1	5.1	5.1	28.2	5.1	23.1	5.1
	大岡	16	25.0	25.0	6.3	31.3	-	18.8	12.5	6.3	12.5	31.3	12.5
	唐子	50	8.0	26.0	4.0	24.0	-	4.0	10.0	28.0	8.0	30.0	6.0
	高坂	47	21.3	38.3	12.8	17.0	2.1	6.4	2.1	25.5	6.4	23.4	6.4
	高坂丘陵	23	13.0	17.4	-	8.7	-	-	-	26.1	4.3	30.4	17.4
	野本	66	19.7	19.7	7.6	25.8	1.5	7.6	4.5	24.2	13.6	21.2	4.5
介護度別	要支援1・2	88	6.8	11.4	1.1	22.7	1.1	4.5	2.3	31.8	3.4	17.0	3.4
	要介護1・2	225	20.9	28.0	7.1	23.6	3.1	5.3	6.7	27.1	11.1	28.0	4.9
	要介護3・4・5	100	19.0	31.0	7.0	25.0	5.0	8.0	7.0	17.0	8.0	30.0	13.0
認知症別	認知症である	107	24.3	38.3	6.5	18.7	5.6	4.7	5.6	16.8	15.0	55.1	5.6
	それ以外	303	14.9	20.8	5.6	25.1	2.3	6.3	5.9	29.0	6.6	16.2	6.9

		生活援助			その他	不安に感じていること とは、特にない	主な介護者に確認し ないと、わからない	無回答	
n		食事の準備 (調理等)	その他の家事 (掃除・洗濯、 買い物等)	金銭管理や生活面に 必要な諸手続き					
今回 (10期)		413	21.1	19.6	13.6	2.4	6.5	1.9	6.1
前回 (9期)		458	15.1	12.0	13.5	5.2	7.0	0.9	4.4
圏域別	松山	172	19.2	22.7	15.1	2.3	5.8	2.3	6.4
	平野	39	10.3	5.1	7.7	2.6	7.7	-	7.7
	大岡	16	12.5	31.3	6.3	-	6.3	-	-
	唐子	50	40.0	30.0	20.0	6.0	2.0	2.0	4.0
	高坂	47	21.3	17.0	14.9	-	6.4	-	8.5
	高坂丘陵	23	17.4	8.7	8.7	-	17.4	-	4.3
	野本	66	21.2	15.2	10.6	3.0	7.6	4.5	6.1
介護度別	要支援1・2	88	18.2	28.4	15.9	1.1	15.9	-	10.2
	要介護1・2	225	22.2	19.1	15.1	1.8	3.6	3.1	4.4
	要介護3・4・5	100	21.0	13.0	8.0	5.0	5.0	1.0	6.0
認知症別	認知症である	107	22.4	16.8	14.0	1.9	0.9	-	2.8
	それ以外	303	20.8	20.8	13.5	2.6	8.3	2.6	7.3

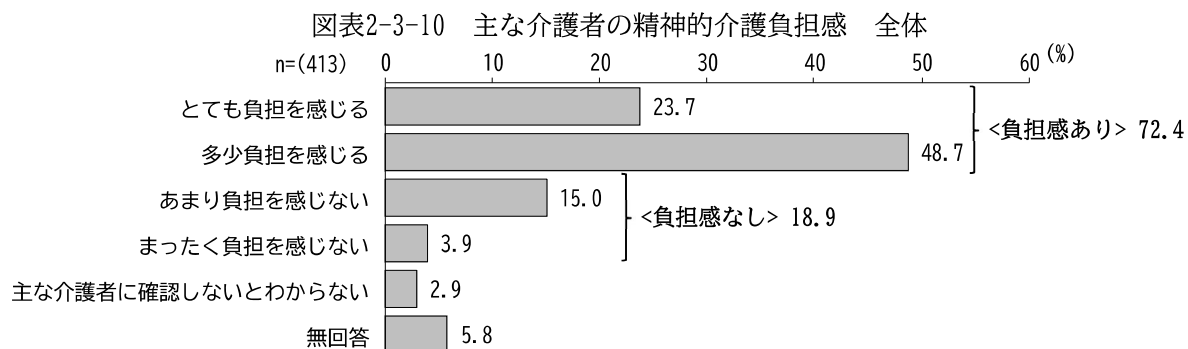
2 在宅介護実態調査

(6) 主な介護者の精神的介護負担感

問3 (6) 主な介護者の「精神的介護負担感」について、ご回答ください。(○は1つ)

主な介護者の「精神的介護負担感」については、「多少負担を感じる」が48.7%で最も多く、次いで「とても負担を感じる」が23.7%、「あまり負担を感じない」が15.0%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差はみられない。



図表2-3-11 主な介護者の精神的介護負担感 前回比較/圏域別/介護度別/認知症有無別

		n	とても負担を感じる	多少負担を感じる	あまり負担を感じない	まったく負担を感じない	主な介護者に確認しないとわからない	無回答
今回 (10期)		413	23.7	48.7	15.0	3.9	2.9	5.8
前回 (9期)		458	27.1	45.9	16.6	3.7	3.9	2.8
圏域別	松山	172	23.8	48.3	16.3	3.5	2.9	5.2
	平野	39	17.9	51.3	12.8	2.6	2.6	12.8
	大岡	16	25.0	50.0	25.0	-	-	-
	唐子	50	40.0	44.0	6.0	2.0	6.0	2.0
	高坂	47	17.0	57.4	14.9	4.3	-	6.4
	高坂丘陵	23	26.1	43.5	17.4	4.3	4.3	4.3
	野本	66	18.2	47.0	16.7	7.6	3.0	7.6
介護度別	要支援1・2	88	11.4	46.6	21.6	8.0	2.3	10.2
	要介護1・2	225	23.6	52.4	15.1	1.8	3.1	4.0
	要介護3・4・5	100	35.0	42.0	9.0	5.0	3.0	6.0
認知症別	認知症である	107	41.1	43.9	7.5	2.8	-	4.7
	それ以外	303	17.8	49.8	17.8	4.3	4.0	6.3

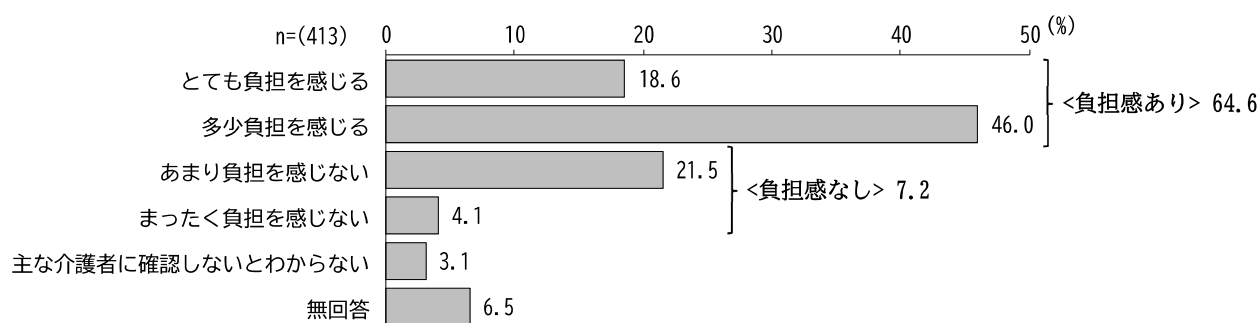
## (7) 主な介護者の身体的介護負担感

問3 (7) 主な介護者の「身体的介護負担感」について、ご回答ください。(○は1つ)

主な介護者の「身体的介護負担感」については、「多少負担を感じる」が46.0%で最も多く、次いで「あまり負担を感じない」が21.5%、「とても負担を感じる」が18.6%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-3-12 主な介護者の身体的介護負担感 全体



図表2-3-13 主な介護者の身体的介護負担感 前回比較/圏域別/介護度別/認知症有無別

		n	とても負担を感じる	多少負担を感じる	あまり負担を感じない	まったく負担を感じない	主な介護者に確認しないとわからない	無回答
今回 (10期)		413	18.6	46.0	21.5	4.1	3.1	6.5
前回 (9期)		458	21.2	46.3	19.9	5.5	3.9	3.3
圏域別	松山	172	18.0	47.1	22.1	4.1	2.9	5.8
	平野	39	17.9	46.2	17.9	5.1	2.6	10.3
	大岡	16	25.0	37.5	31.3	-	-	6.3
	唐子	50	30.0	48.0	12.0	-	6.0	4.0
	高坂	47	8.5	57.4	23.4	4.3	-	6.4
	高坂丘陵	23	17.4	30.4	34.8	4.3	4.3	8.7
	野本	66	18.2	40.9	21.2	7.6	4.5	7.6
介護度別	要支援1・2	88	11.4	43.2	22.7	11.4	1.1	10.2
	要介護1・2	225	15.6	47.1	26.7	2.2	4.0	4.4
	要介護3~5	100	32.0	46.0	9.0	2.0	3.0	8.0
認知症別	認知症である	107	27.1	52.3	11.2	3.7	-	5.6
	それ以外	303	15.5	43.9	25.1	4.3	4.3	6.9

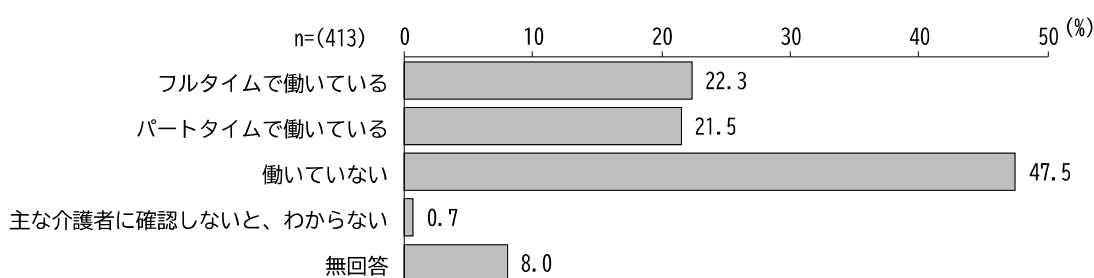
## 4. 主な介護者の就労について

### (1) 主な介護者の現在の勤務形態

問4 (1) 主な介護者の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

主な介護者の現在の勤務形態は、「働いていない」が47.5%で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が22.3%、「パートタイムで働いている」が21.5%となっている。  
 前回調査と比較すると、「働いていない」が6.6ポイント低くなっている。

図表2-4-1 主な介護者の現在の勤務形態 全体



図表2-4-2 主な介護者の現在の勤務形態 前回比較／圏域別／介護度別 (%)

	n	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答	
		(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	
今回 (10期)	413	22.3	21.5	47.5	0.7	8.0	
前回 (9期)	458	20.1	20.1	54.1	0.9	4.8	
圏域別	松山	172	21.5	22.1	47.7	1.2	7.6
	平野	39	17.9	23.1	43.6	-	15.4
	大岡	16	18.8	31.3	43.8	-	6.3
	唐子	50	36.0	16.0	42.0	-	6.0
	高坂	47	23.4	14.9	48.9	2.1	10.6
	高坂丘陵	23	8.7	13.0	78.3	-	-
	野本	66	21.2	28.8	42.4	-	7.6
介護度別	要支援1・2	88	27.3	27.3	34.1	2.3	9.1
	要介護1・2	225	21.8	22.7	48.4	0.4	6.7
	要介護3～5	100	19.0	14.0	57.0	-	10.0

## (2) 主な介護者が介護する際の働き方の調整等の状況

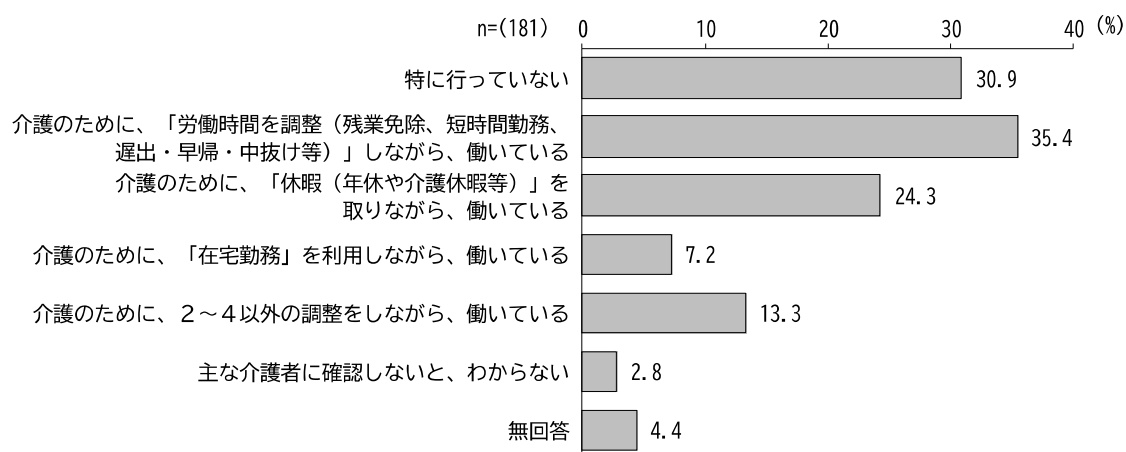
【問4 (1) で「1」または「2」を選んだ方におうかがいします。次の(1) -①②③ともにお答えください。】

問4 (1) -① 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか。  
(○はいくつでも)

フルタイムもしくはパートタイムで働いている介護者が介護をするにあたって、行っている働き方の調整等については、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が35.4%で最も多く、次いで「特に行っていない」が30.9%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」が24.3%となっている。前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

(回答者の)性別にみると、「介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている」では男性が全体より高くなっている。

図表2-4-3 主な介護者が介護する際の働き方の調整等の状況（複数回答） 全体



2 在宅介護実態調査

図表2-4-4 主な介護者が介護する際の働き方の調整等の状況（複数回答）  
前回比較／圏域別／性別／介護度別

			特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
		n							(%)
今回（10期）		181	30.9	35.4	24.3	7.2	13.3	2.8	4.4
前回（9期）		184	34.2	35.3	21.2	6.0	17.4	2.7	4.3
圏域別	松山	75	30.7	32.0	25.3	8.0	12.0	1.3	5.3
	平野	16	31.3	31.3	31.3	6.3	12.5	6.3	-
	大岡	8	37.5	37.5	12.5	-	12.5	-	12.5
	唐子	26	23.1	38.5	23.1	7.7	7.7	7.7	7.7
	高坂	18	33.3	38.9	38.9	5.6	16.7	-	-
	高坂丘陵	5	60.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-
	野本	33	30.3	42.4	15.2	9.1	18.2	3.0	3.0
性別	男性	58	22.4	39.7	25.9	6.9	19.0	5.2	3.4
	女性	123	35.0	33.3	23.6	7.3	10.6	1.6	4.9
介護度別	要支援1・2	48	45.8	29.2	16.7	6.3	8.3	-	4.2
	要介護1・2	100	28.0	38.0	24.0	7.0	14.0	5.0	3.0
	要介護3・4・5	33	18.2	36.4	36.4	9.1	18.2	-	9.1

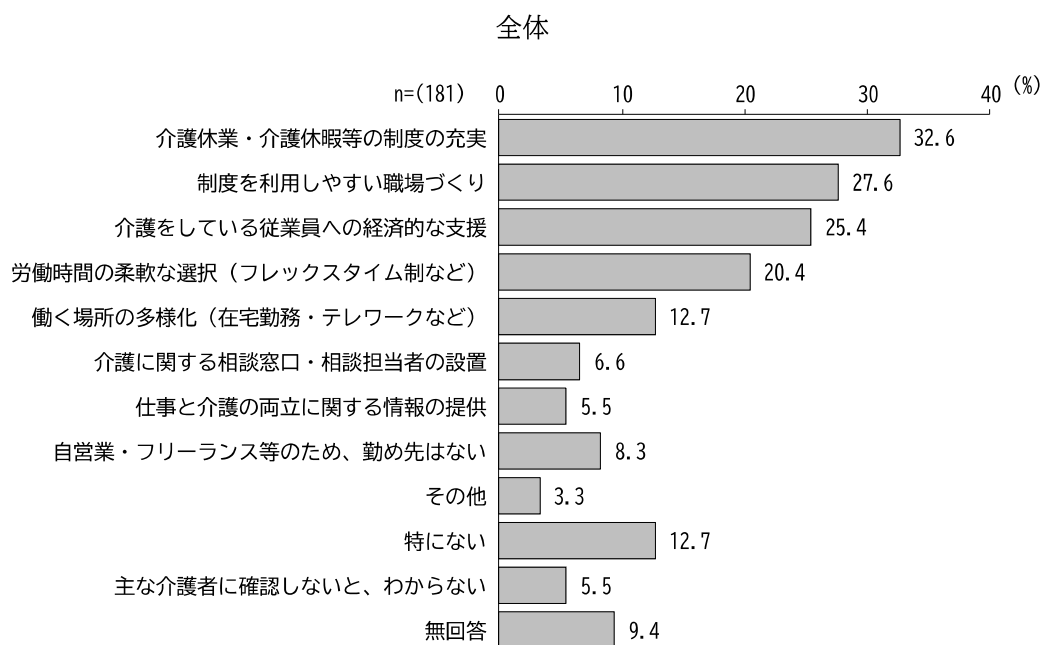
## (3) 主な介護者が思う仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援

問4 (1) -② 勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)

主な介護者が思う仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援については、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が32.6%で最も多く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」が27.6%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が25.4%となっている。

前回調査と比較すると、「働く場所の多様化（在宅勤務・テレワークなど）」が5.6ポイント高く、「自営業・フリーランス等のため、勤め先はない」が7.5ポイント、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が5.7ポイント低くなっている。

図表2-4-5 主な介護者が思う仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援（複数回答）



2 在宅介護実態調査

図表2-4-6 主な介護者が思う仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援（複数回答）

前回比較／圏域別／介護度別

		n	介護休業・介護休暇等の 制度の充実	制度を利用しやすい職場 づくり	介護をしている従業員へ の経済的な支援	介護を している 従業員 への 経済的 な支援 （フレックスタイム制 など）	働く場所の多様化（在宅 勤務・テレワークなど）	介護に関する相談窓口・ 相談担当者の設置	仕事と介護の両立に関す る情報の提供	自営業・フリーランス等 のため、勤め先はない	その他	特 に ない
今 回（10期）		181	32.6	27.6	25.4	20.4	12.7	6.6	5.5	8.3	3.3	12.7
前 回（9期）		184	28.3	27.7	25.5	26.1	7.1	7.6	10.3	15.8	2.7	13.0
圏 域 別	松山	75	34.7	28.0	21.3	16.0	10.7	9.3	6.7	9.3	4.0	10.7
	平野	16	31.3	43.8	31.3	12.5	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3
	大岡	8	12.5	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5	12.5	-	25.0
	唐子	26	26.9	11.5	19.2	30.8	11.5	3.8	3.8	7.7	3.8	11.5
	高坂	18	44.4	33.3	27.8	22.2	16.7	5.6	-	11.1	5.6	16.7
	高坂丘陵	5	40.0	60.0	-	40.0	-	-	-	20.0	-	20.0
	野本	33	30.3	27.3	39.4	21.2	18.2	3.0	6.1	3.0	-	15.2
介 護 度 別	要支援1・2	48	39.6	25.0	20.8	10.4	12.5	6.3	-	10.4	4.2	12.5
	要介護1・2	100	28.0	28.0	24.0	23.0	10.0	5.0	8.0	8.0	3.0	15.0
	要介護3・4・5	33	36.4	30.3	36.4	27.3	21.2	12.1	6.1	6.1	3.0	6.1

		n	主 な 介 護 者 に 確 認 し な い と わ か ら な い	無 回 答
今 回（10期）		181	5.5	9.4
前 回（9期）		184	6.5	6.5
圏 域 別	松山	75	5.3	13.3
	平野	16	6.3	6.3
	大岡	8	-	12.5
	唐子	26	7.7	11.5
	高坂	18	-	5.6
	高坂丘陵	5	-	-
	野本	33	9.1	3.0
介 護 度 別	要支援1・2	48	6.3	10.4
	要介護1・2	100	7.0	8.0
	要介護3・4・5	33	-	12.1

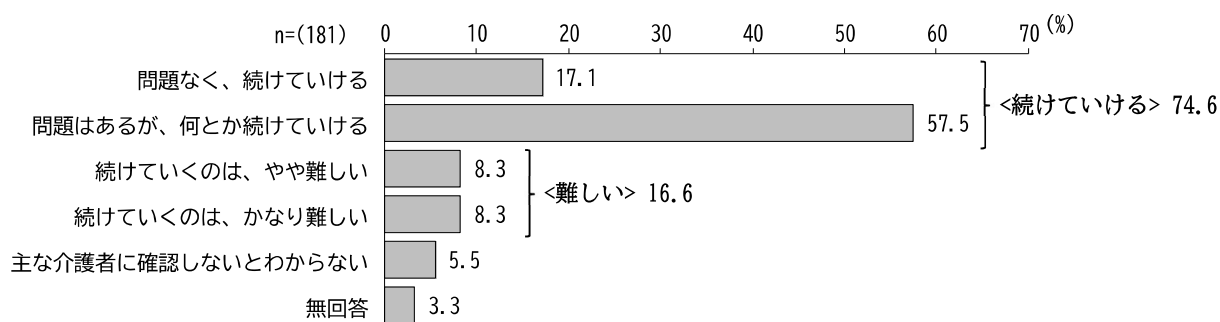
## (4) 働きながらの介護の継続可能性

問4 (1) -③ 今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○は1つ)

主な介護者が働きながらの介護の継続可能性については、「問題はあるが、何とか続けていける」が57.5%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が17.1%、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」が8.3%となっている。

前回調査と比較すると、「問題はあるが、何とか続けていける」が5.5ポイント低くなっている。

図表2-4-7 働きながらの介護の継続可能性 全体



図表2-4-8 働きながらの介護の継続可能性 前回比較/圏域別/介護度別

		n	問題なく、 続けていける	問題はあるが、 何とか続 けていける	続 けて いく のは、 やや 難 しい	続 けて いく のは、 か な り 難 しい	主 な 介 護 者 に 確 認 し な い と わ か ら な い	無 回 答
今 回 (10期)		181	17.1	57.5	8.3	8.3	5.5	3.3
前 回 (9期)		184	14.1	63.0	10.9	6.0	2.7	3.3
圏 域 別	松山	75	18.7	61.3	4.0	10.7	1.3	4.0
	平野	16	18.8	56.3	18.8	-	6.3	-
	大岡	8	-	75.0	-	12.5	-	12.5
	唐子	26	7.7	57.7	11.5	7.7	11.5	3.8
	高坂	18	16.7	55.6	5.6	11.1	5.6	5.6
	高坂丘陵	5	60.0	20.0	20.0	-	-	-
	野本	33	18.2	51.5	12.1	6.1	12.1	-
介 護 度 別	要支援1・2	48	35.4	52.1	4.2	-	4.2	4.2
	要介護1・2	100	13.0	60.0	10.0	8.0	7.0	2.0
	要介護3・4・5	33	3.0	57.6	9.1	21.2	3.0	6.1

## 2 在宅介護実態調査

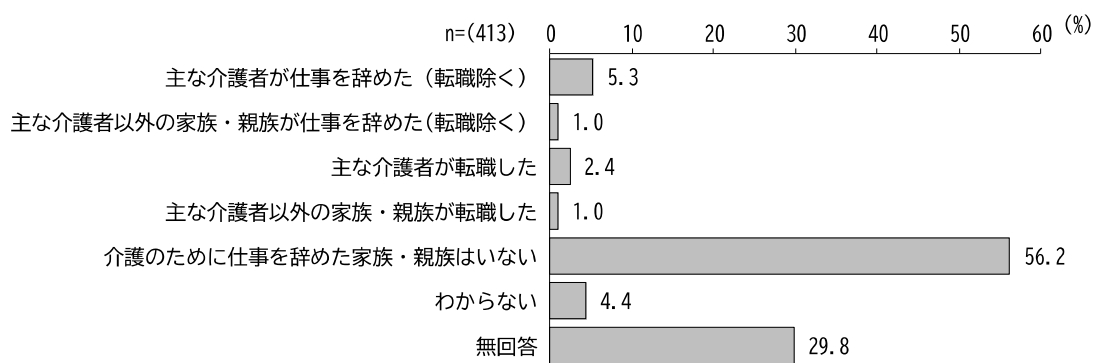
### (5) 家族や親族の中で介護を理由に過去1年間で仕事を辞めた人の状況

問4(2) ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(〇はいくつでも)  
※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。

家族や親族の中で介護を理由に過去1年間で仕事を辞めた人は9.6%(=100% - 「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」 - 「わからない」 - 無回答)で、その内訳の回答割合は「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が56.2%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が5.3%、「わからない」が4.4%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差はみられない。

図表2-4-9 家族や親族の中で介護を理由に過去1年間で仕事を辞めた人の状況(複数回答) 全体



図表2-4-10 家族や親族の中で介護を理由に過去1年間で仕事を辞めた人の状況（複数回答）

前回比較／圏域別／介護度別

			主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答
		n							(%)
今回（10期）		413	5.3	1.0	2.4	1.0	56.2	4.4	29.8
前回（9期）		458	6.6	1.7	1.3	0.7	60.3	4.6	25.1
圏域別	松山	172	6.4	-	2.9	1.2	58.7	2.3	28.5
	平野	39	-	2.6	2.6	-	43.6	10.3	41.0
	大岡	16	6.3	-	-	-	68.8	-	25.0
	唐子	50	8.0	2.0	-	-	58.0	8.0	24.0
	高坂	47	6.4	2.1	2.1	-	66.0	4.3	19.1
	高坂丘陵	23	4.3	-	-	4.3	56.5	4.3	30.4
	野本	66	3.0	1.5	4.5	1.5	45.5	4.5	39.4
介護度別	要支援1・2	88	2.3	-	2.3	-	52.3	4.5	38.6
	要介護1・2	225	5.3	0.9	2.7	0.9	58.7	4.4	27.1
	要介護3・4・5	100	8.0	2.0	2.0	2.0	54.0	4.0	28.0

(6) 仕事を辞めたり、転職したりしなければならなかった最大の理由

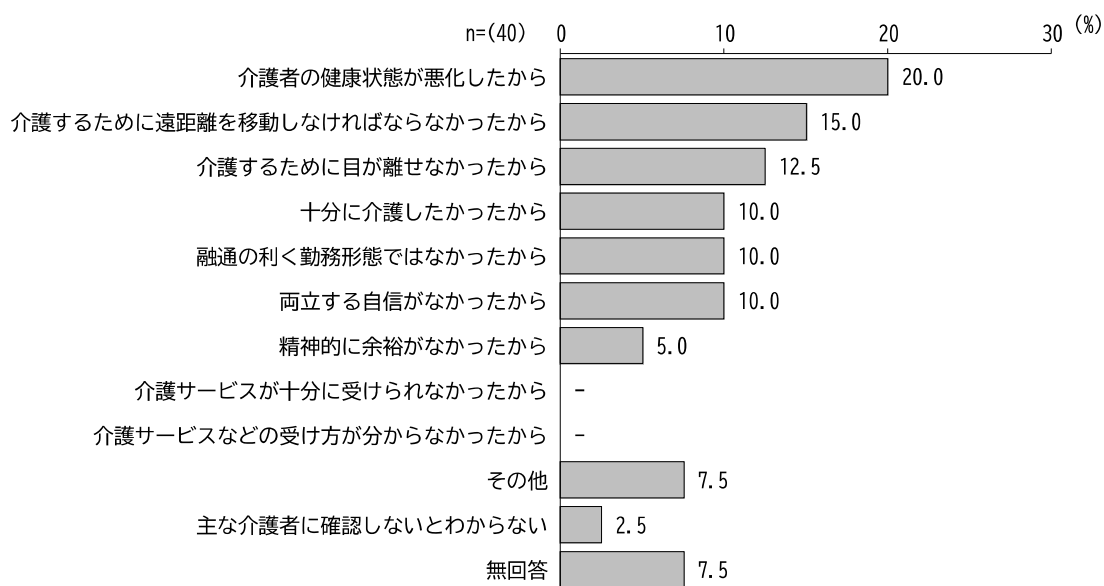
【問4(2)で「1」「2」「3」「4」を選んだ方におうかがいします。次の(2)-①②ともにお答えください。】

問4(2)-① 仕事を辞めたり、転職したりしなければならなかった最も大きな理由は何ですか。(○は1つ)

この1年間に介護者が仕事を辞めた最大の理由は、「介護者の健康状態が悪化したから」が20.0%で最も多く、次いで「介護するために遠距離を移動しなければならなかったから」が15.0%、「介護するために目が離せなかったから」が12.5%となっている。

前回調査と比較すると、「介護者の健康状態が悪化したから」が13.5ポイント、「介護するために遠距離を移動しなければならなかったから」が10.7ポイント高く、「介護するために目が離せなかったから」が13.6ポイント、「精神的に余裕がなかったから」が8.0ポイント、「十分に介護したかったから」が5.2ポイント低くなっている。

図表2-4-11 仕事を辞めたり、転職したりしなければならなかった最大の理由 全体



図表2-4-12 仕事を辞めたり、転職したりしなかった最大の理由  
前回比較／圏域別／介護度別

		n	介護者の健康状態が悪化したから	介護するために遠距離を移動しなければならなかったから	介護するために目が離せなかったから	十分に介護しなかったから	融通の利く勤務形態ではなかったから	両立する自信がなかったから	精神的に余裕がなかったから	介護サービスが十分に受けられなかったから	介護サービスなどの受け方が分からなかったから	その他	
今回(10期)		40	20.0	15.0	12.5	10.0	10.0	10.0	5.0	-	-	7.5	
前回(9期)		46	6.5	4.3	26.1	15.2	13.0	10.9	13.0	-	-	6.5	
圏域別	松山	18	16.7	5.6	11.1	11.1	5.6	16.7	11.1	-	-	11.1	
	平野	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	
	大岡	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
	唐子	5	20.0	20.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	
	高坂	5	20.0	40.0	20.0	-	-	-	-	-	-	-	
	高坂丘陵	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	野本	7	14.3	28.6	-	14.3	42.9	-	-	-	-	-	
介護度別	要支援1・2	4	50.0	-	-	-	25.0	25.0	-	-	-	-	
	要介護1・2	22	13.6	22.7	9.1	18.2	9.1	4.5	4.5	-	-	4.5	
	要介護3・4・5	14	21.4	7.1	21.4	-	7.1	14.3	7.1	-	-	14.3	

		n	主な介護者に確認しないとわからない	無回答
今回(10期)		40	2.5	7.5
前回(9期)		46	4.3	-
圏域別	松山	18	-	11.1
	平野	2	50.0	-
	大岡	1	-	-
	唐子	5	-	-
	高坂	5	-	20.0
	高坂丘陵	2	-	-
	野本	7	-	-
介護度別	要支援1・2	4	-	-
	要介護1・2	22	4.5	9.1
	要介護3・4・5	14	-	7.1

2 在宅介護実態調査

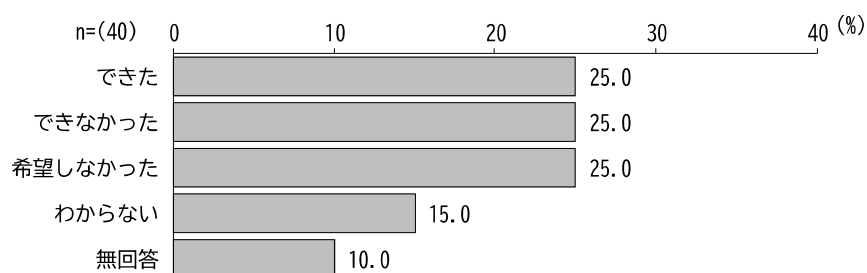
(7) 仕事を辞めた後の再就職・復職

問4 (2) -② 再就職したり、復職したりすることはできましたか。(○は1つ)

この1年間に仕事を辞めた介護者の仕事を辞めた後の再就職・復職については、「できた」「できなかった」「希望しなかった」が25.0%、「わからない」が15.0%となっている。

前回調査と比較すると、「わからない」が6.3ポイント高く、「できなかった」が14.1ポイント低くなっている。

図表2-4-13 仕事を辞めた後の再就職・復職 全体



図表2-4-14 仕事を辞めた後の再就職・復職 前回比較／圏域別／介護度別 (%)

		n	できた	できなかった	希望しなかった	わからない	無回答
今回 (10期)		40	25.0	25.0	25.0	15.0	10.0
前回 (9期)		46	21.7	39.1	26.1	8.7	4.3
圏域別	松山	18	27.8	16.7	27.8	16.7	11.1
	平野	2	50.0	-	50.0	-	-
	大岡	1	-	100.0	-	-	-
	唐子	5	-	80.0	20.0	-	-
	高坂	5	20.0	40.0	-	20.0	20.0
	高坂丘陵	2	50.0	-	-	50.0	-
	野本	7	28.6	-	42.9	14.3	14.3
介護度別	要支援1・2	4	-	-	50.0	25.0	25.0
	要介護1・2	22	27.3	27.3	27.3	9.1	9.1
	要介護3・4・5	14	28.6	28.6	14.3	21.4	7.1

## 5. 自由意見

その他、介護・高齢者福祉施策に対するご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

本市の介護・高齢者福祉施策についてたずねたところ、189人からの回答があった。その他を除いて回答の多かった内容は、「介護サービス」「生活支援」「市・行政への感謝・要望」「相談支援・不安解消」の順であった。

図表2-5-1 自由意見の内容

回答者数=189件

介護サービス	生活支援	市・行政への感謝・要望	相談支援・不安解消	介護保険料・利用料	介護者負担	介護保険制度	情報提供	老々介護	介護人材	保健・医療	その他	アンケートについて
32	26	23	23	16	15	14	11	8	6	2	7	13

※1人で複数の記載内容があるため、合計の件数と回答者数は一致しない